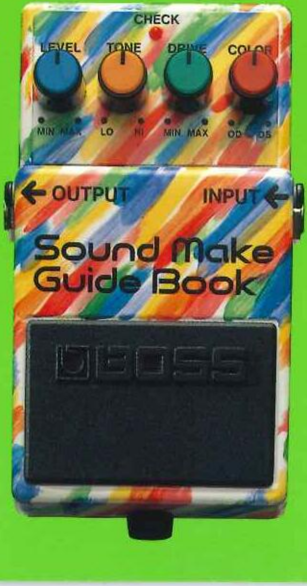
ALL ABOUT EFFECTORS

EFFECTOR IS
ENERGY OF PLAYERS

Vol.11



a sound innovator
BOSS



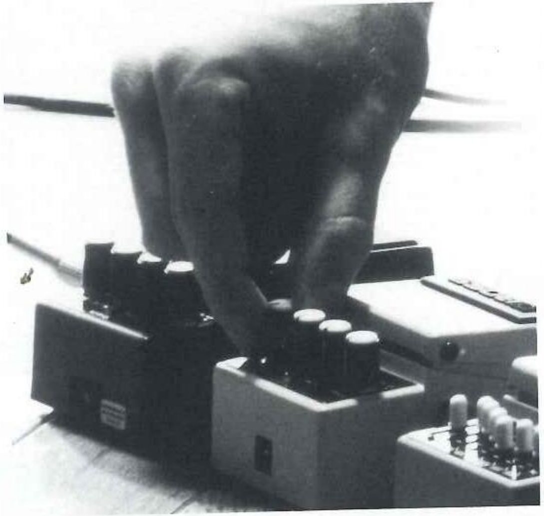
全31機種のBOSSコンパクト・エフェクター。
しかし、ただ数の多さを自慢したいわけではありません。
多彩なラインナップは、アーチストの気持ちを、より忠実に伝えるために、
アーチストの個性を、よりきわ立たせるために、と求め続けてきた
あくまでも結果なのですから。ほとんどの機種がベストセラーになり、何百万人もの
アーチストと一緒に"新しいシーンの音"を、今このときもつくり続けている事実。
それがBOSSの誇りです。BOSSはつくり続けます。アーチストが熱い夢をかける
パートナーとして選ぶに値する、かけがえのない一台を。これからも、いつまでも。

ALL STAR LINE UP

W What is EFFECTOR

ひとくちにエフェクターといってもその種類は多彩です。ここでは、この一覧表を見て、まずエフェクターの種類と機能を理解しましょう。

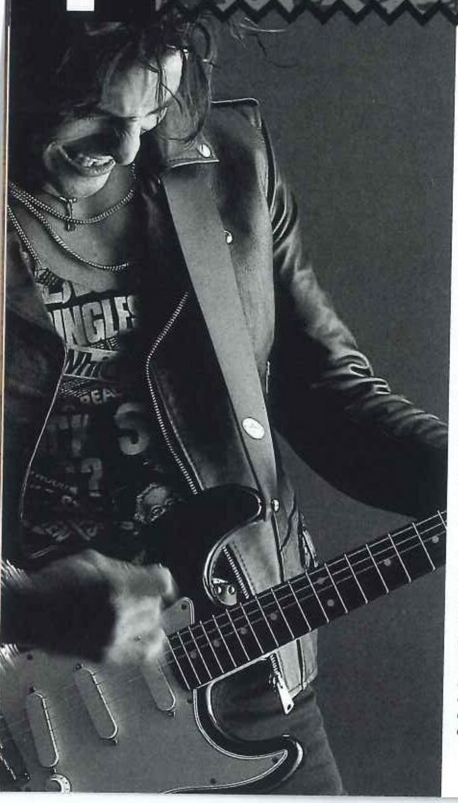
エフェクターとは「効果を与えるもの」という意味ですが、その名前のとおり楽器とアンプの間に接続して、音にさまざまな効果を与えることができるデバイスです。現在ではプロにとっても必須イクイップメントであるこのエフェクター。本誌にはエフェクターの基本的な使い方から、プロの必殺テクまで満載しました。必ず諸君のサウンド・メイクの手助けになる一冊です。



■エフェクター一覧表

機能	エフェクト名	効果	MODEL No.	掲載ページ
1 音を歪ませる	オーバードライブ & ディストーション	オーバードライブはアンプをフルアップさせたようなマイルドな歪みがえられる。 ディストーションはオーバードライブよりもさらにハードな歪みがえられる。	SD-1 OD-2 DS-2 OS-2 MT-2 DF-2	5 6 7 8 9 10
2 音を響かせる	ディレイ	音を遅らせることにより、立体感をつけたり残響感を与えることができる。	DD-3	14
3 音をゆらせる	コーラス	音を遅らせて、さらにゆらすことによりひろがりのある美しいサウンドがえられる。	CE-5 CH-1 DC-3 CE-2B	17 18 19 51
	フランジャー	音を遅らせて原音とミックスすることにより、うねりのある音色変化がえられる。	BF-2 HF-2 BF-2B	20 21 52
	フェイザー	音の位相を変化させて原音とミックスすることにより回転スピーカーのような効果がえられる。	PH-2	22
	トレモロ	音量を周期的に変化させることによりトレモロ効果がえられる。	PN-2	23
	パンニング	左右の音の定位を変えることにより音が左から右、右から左へと飛ぶパンニング効果がえられる。		
4 音色を変える	イコライザー	特定の周波数の音を綿密にブースト/カットすることができる。	GE-7 PQ-4 GE-7B PQ-3B	25 26 49 50
	エンハンサー	高音域の倍音を強調することにより、音ヌケを良くする。	EH-2	27
	ワウ	特定音域のブースト/カットにより文字どおり「ワウワウ」という音をつくる。	AW-2 FW-3	28 29
5 レベルを変える	コンプレッサー	アタック音のピークをおさえることにより音が伸びるサステイン効果がえられる。	CS-3	31
	リミッター	あるレベルまでは圧縮を行わずにピーク入力だけを圧縮し、過大入力をおさえる。	LM-2 LM-2B	32 48
6 音程を変える	オクターブ	原音から1オクターブ下、または2オクターブ下の音をつくる。	OC-2	34
	ピッチ・シフター	特定の範囲で自由に音のピッチを変えられる。	PS-2	35
7 ノイズをとる	ノイズ・サプレッサー	エフェクターをたくさんつないだときに発生するノイズをカットする。	NS-2	36
8 接続を変える	ライン・セレクター	ソロとバッキングの切り換えや、アンプの切り換えを集中コントロールする。	LS-2	37

1 音を歪ませる【オーバードライブ、ディストーション】



オーバードライブとディストーション。

歪み系のエフェクターは、ギタリストなら必ず一台は持っているエフェクターでしょう。種類の多さも、ほかのエフェクターに比べてダントツですが、大きくオーバードライブとディストーションの2種類に分類することができます。真空管アンプをフル・ボリュームで鳴らしたときのような、甘くマイルドな歪みが得られ、ギターのピッキングのニュアンスを出しやすいタイプがオーバードライブ。そしてオーバードライブよりもさらにハードに歪み、ヘビー・メタルやハードロックにぴったりなタイプをディストーションと呼んでいます。

歪んだサウンドはロック・ミュージックの命。

歪んだ荒々しいサウンドは、ロック・ミュージックには欠かせないサウンドといえるでしょう。それだけにアーチストは、自分の思い通りのサウンドを出すために、使用するアンプやエフェクターに徹底的にこだわります。そこでBOSSはこの歪み系エフェクターだけでも6種類を用意しました。これこそ自分の音だ。肉声だ。と感じられる、ベストマッチの一台をセレクトできる強力なラインナップです。

Check Point 必須アイテムのエフェクターだから効果的に使いたい。

これはセッティングの基本ですが、まずギターのボリュームは10まで上げます。(ノイジーになりやすい歪み系エフェクターが、DISTツマミをあまり上げなくても歪みが得られるように。)そしてエフェクター側の音量は、エフェクトをONのときとOFFのときの音量バランスを取るために使い、全体の音量はアンプ側で調節します。エフェクター側で調節すると、エフェクトONとOFFのときの音量が極端に変化したり、ノイズやハウリングの原因になります。また歪み系エフェクターのTONEツマミを上げ過ぎて、カタイ、聴きづらい音色をつくってしまう人が案外多いようです。歪ませた音は、クリア・トーンに比べて音のヌケがわかりにくいので、音色をチェックするときに自分がプレイする場所から離れてみましょう。そうすればTONEの上げ過ぎにも気がつくはずです。

Check Point ギターの出力によって歪み方は大きく変わる。

歪み系エフェクターを使う場合、どんな種類のギターで弾くかということも重要なポイントです。例えば、同じオーバードライブを使っても、出力の小さなシングル・コイル・タイプのギターと、出力の大きなハムバッキング・タイプのギターでは、ハムバッキング・タイプのギターの方がよりハードに歪みます。つまりギターからの出力が大きいほど、歪みは深くなります。ということはギター側のボリュームで、歪み方をコントロールすることもできるわけです。ロック・ギターのサウンドは、エフェクターとアンプとギターで音づくりをする。このことをよく頭に置いておきましょう。そうすれば、例えばCDやテープの曲を、コピーしようとしたときにも「この曲は、あのギターとあのエフェクターで音づくりをしているのでは?」なんてこともきっと予想できるようになってくるはずです。

SD-1

スーパー・オーバードライブ
¥10,000(税別)

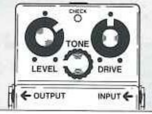
SD-1は、ギターのピッキングやフィンガリングの微妙なニュアンスは残しながら、チューブ・アンプをフルアップしたような、粘りのあるマイルドな歪みがえられるエフェクターです。名器OD-1と同じBOSS独自の非対称オーバードライブ・サーキットを搭載した超ベストセラー・モデル。オーバードライブ・エフェクターの原点と言えばこの音でしょう。しかも多彩なオーバードライブ効果がえられるトーン・コントロールも装備。



Point Of Performance

軽く歪んだ、ナチュラルなオーバードライブをかける場合のセッティングです。DRIVEツマミはひかえめにセットしましょう。また、あくまでTONEを、上げ過ぎないようにするのもポイントです。

●マイルドなオーバードライブ・サウンド。



ウォームで美しい歪みサウンドが身上のSD-1ですが、DRIVEを上げて強めに歪ませ、さらにTONEを上げて、高域をブーストすると、ハードなオーバードライブ・サウンドに変化させることができます。

●ハードなオーバードライブ・サウンド。



ロックンロール・ギターにぴったりの、ネバリのあるオーバードライブ・サウンドが得られるセッティングです。DRIVEはひかえめにセット。TONEを右側にまわして、やや高域をブーストしましょう。

●ロックンロール・ギターに最適な設定。



OD-2

ターボ・オーバードライブ
¥10,000(税別)

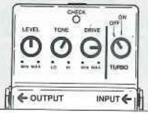
OD-2は、コンパクト・ボディに2種類のオーバードライブ回路をギュッと凝縮したエフェクターです。ターボOFFでは甘くマイルドに歪むスタンダードなオーバードライブ・サウンド。ターボONに切り換えると、まさにターボ・エンジンを思わせる超ハードな、ロック・スピリッツあふれる新体験オーバードライブ・サウンドへと一新。アメリカン・ロックからハード・ロックまで幅広い演奏ジャンルに対応するオーバードライブです。



Point Of Performance

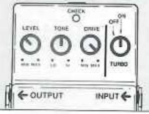
TURBOスイッチのON/OFFにより、まったくキャラクターの違うサウンドが得られるのがOD-2の特長ですが、甘くマイルドで粘りのある、典型的なオーバードライブ・サウンドなら、このセッティングです。

●ナチュラルなオーバードライブ・サウンド。



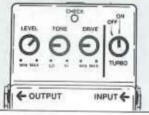
TURBOスイッチはONで使用。DRIVEはフルにかけて、強く歪ませると、ヘビーなロックに最適なサウンドになります。たとえシングル・コイル・タイプのギターで弾いても、強烈な歪みが得られます。

●ヘビーなロック・サウンドのセッティング。



独特のネバリと、腰のあるメローなオーバードライブ・サウンドをつくるセッティングです。TURBOスイッチはONで使用。DRIVEもTONEもひかえぎみで使用し、柔かめの歪みを得るようにします。

●メローなオーバードライブ・サウンド。



DS-2

ターボ・ディストーション
¥10,000(税別)

FS-5L フット・スイッチ ¥2,600(税別)

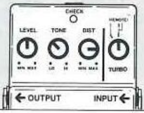
DS-2は、2種類のターボ・モードを備えたツイン・ターボ・ディストーションです。モードⅠは音ヤセがなく、くせのないオーソドックスなディストーション。モードⅡでは重厚で超ワイルド、大型アンプをフル・ボリュームで鳴らしたときの箱なりサウンドを思わせる重量級ハード・ディストーションが得られます。そのうえフット・スイッチ(FS-5L)を使えば、モード切り換えを足もとでコントロールできるリモート・ジャックを装備。



Point Of Performance

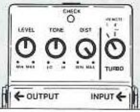
DS-2は、モードⅠとモードⅡで、キャラクターの違うディストーション・サウンドを得られますが、ギター・ソロ用に最適な、大型アンプのフルアップを思わせる、ド迫力サウンドならこのセッティングで。

●ギター・ソロ用のセッティング位置。



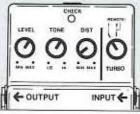
モードはⅠにセット。DISTを、MAX側にまわして強めに歪ませます。DS-2は、このバッキング用とリード用の設定の切り換えを、フット・スイッチを使えば、プレイ中でもフット操作で行なえます。

●ハード・ロックのバッキング向きの設定。



ターボ・モードをⅠに設定します。DISTを左にまわして軽く歪ませると、ライトでナチュラルなディストーション・サウンドが得られます。このときギター側のボリュームは、絞りぎみにしましょう。

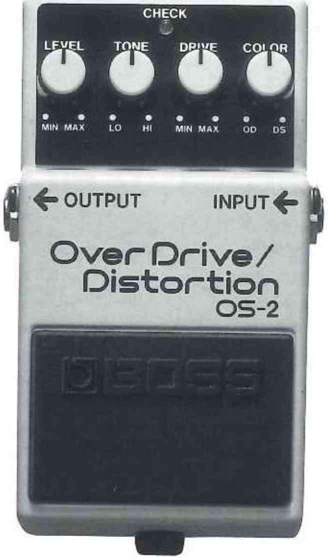
●ライトでナチュラルな歪みが得られる設定。



OS-2

オーバードライブ/ディストーション
¥10,000(税別)

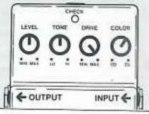
OS-2は、オーバードライブとディストーションを合体したニュー・コンセプトのエフェクター。それぞれの単体使用はもちろん、二つの音をミックスできるカラー・コントロールを搭載。2種類のエフェクターの直列使用ではえられない、新しいブレンド・サウンドを表現できます。例えばシングルコイル・タイプのギターの場合、ディストーションではでなかったピッキングのニュアンスまで表現しつつ、ハードに歪む音づくりが可能。



Point Of Performance

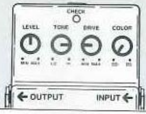
カラー・ツマミを真ん中よりも少しDS側にすると、中域にハリのある甘さを残したオーバードライブと、太くて、重厚なディストーションをミックスしたマイルドなディストーション・サウンドになります。

●マイルドなディストーション・サウンド。



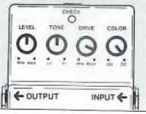
70年代に一世を風靡したウエスト・コースト・サウンドにぴったりの、さわやかなオーバードライブ・サウンドです。カラー・ツマミは、OD側にいっぱいに回し切ります。DRIVEはひかえめに設定します。

●ウエスト・コースト風サウンド。



カラー・ツマミをDIST側にいっぱいに回して、DRIVEをMAX側にまわして強く歪ませると、ギンギンに歪んだ、ハードロックに最適の過激なディストーション・サウンドをつくることができます。

●ギンギンのハード・ロック・サウンド。



MT-2

メタル・ゾーン
¥11,000(税別)

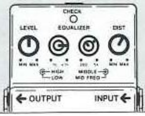
MT-2は、BOSSエフェクターでは最新、最強のディストーションです。新開発のデュアル・ゲイン回路を搭載。重厚さ、パワフルさは抜群! 大型アンプのフル・ドライブを思わせる中低域の迫力と超ロング・サステインを約束。さらに初の2軸コントローラーを装備。しかもMIDが周波数可変タイプの3バンドEQを搭載。高域、中域、低域それぞれにワイドレンジな音質調整が可能。エフェクト表現の多彩さでも群を抜いています。



Point Of Performance

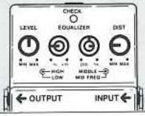
HIGHとLOWのイコライザーで、高音域と低音域を過激にブーストさせると、重厚で超ファットなメタル・サウンドになります。メタル系の曲でリードを弾くときや、リフを一発決めたいときにオススメ。

●重厚で超ファットなメタル・サウンド。



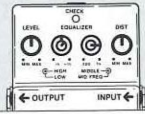
重厚なハード・ディストーションが特長のMT-2ですが、高音域と低音域をしぼり込んで、DISTツマミを左にまわして歪みを少なくすると、オーバードライブ風のマイルドな歪みサウンドもつくれます。

●オーバードライブ風のナチュラルな歪み。



ハード・ディストーションよりも、さらにグシャッと強烈に歪むファズを演出するセッティング。ミドル・ツマミとミドル・フリケンシー・ツマミで、4kHzから5kHzの中音域をブーストするのがポイント。

●歪み方にクセのあるファズを演出する。



DF-2

スーパー・フィードバッカー&ディストーション
¥12,500(税別)

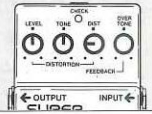
DF-2は、ハードなディストーション効果に加えて、フィードバック効果をアンプ・セッティングや音量に関係なく得られるエフェクターです。例えばヘッドホン使用時でも、フィードバック効果が楽しめます。しかもフィードバック音の倍音成分をコントロールすることにより、よりリアルなフィードバック・サウンドを演出できるオーバートーンを装備。さらにディストーションとフィードバックの切り換えはペダルひと踏みで可能。



Point Of Performance

ハードなエフェクト処理が特長のDF-2ですが、図のようにDISTをひかえめにかけると、ネバリのあるオーバードライブ風の、ロックンロール・ギターにピッタリのサウンドをつくることもできます。

●ロックンロール・サウンドのセッティング。



ポップな感じを狙ったディストーションです。低音弦でのバッキングのメロディ部分には最適です。DF-2の特技のフィードバックは、音の高さや演奏する弦などの違いで、オーバートーンを調節するのがコツ。

●ややポップな感じのディストーション。



デモテープを録るときなどに効果的な使用例をひとつ紹介しましょう。DF-2でフィードバックさせた後、オーバートーンを左から右にまわしてフィードバック音の倍音がだんだん増えるようにします。

●フィードバック音の倍音を調整してかっこいいフィードバック効果を得る。



Check Point

マスターしたい!ギター・アンプの使い方。

ディストーションの歪みの特長やエフェクトの微妙なノリは、アンプのチューニングによっても大きく左右されます。エフェクターを使って思いどおりの音づくりをするためには、ギター・アンプの使い方をマスターすることが大切です。

キャラクターを決めるボリューム。

歪みの量を調整し、基本的な音のキャラクターをつくるのがボリュームです。まずボリュームを上げてもあまり歪まないのが▶ワンボリューム・タイプのアンプ。エフェクターの歪みをメインにした音づくりができます。▶そしてゲイン・ボリュームとマスター・ボリュームで音づくりをするのが2ボリューム・タイプ。▶ゲイン、ボリューム、マスターで音づくりをするのが3ボリューム・タイプ。この2ボリューム・タイプと3ボリューム・タイプの使い方は基本的には同じです。クリーン・サウンドはマスターをフルにして、ゲイン・ボリュームを適当な音量に上げます。逆にマスターをしぼり、ゲイン・ボリュームを上げるとより歪みます。3ボリューム・タイプはゲインとボリューム、どちらを上げるかで音色が変化するので、より多彩な音づくりができます。

好みの音色に仕上げるトーン。

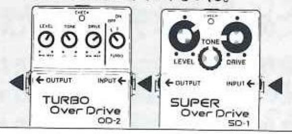
ボリュームで基本的な音づくりをした後、トーンで好みの音色に調整します。ロー、ミドル、トレブル(ハイ)で低域、中域、高域をコントロールできます。この構成は大型アンプも練習用アンプも基本的には同じですが、アンプの特性によって音色のつくり方が違います。まず▶ツマミをフルアップした位置が基本のタイプ。低域、中域、高域の各音域をカットして音色をつくります。▶そしてツマミはセンターの位置が基本のタイプ。このタイプは各音域をブースト/カットして音色をつくります。また超高域をコントロールするハイ・トレブルを備えた機種もあります。▶ギター・サウンドの音色を決める重要なファクターとなるボリュームとトーン。ライブやスタジオで使うアンプは、このボリュームとトーンの特性や機能を良くチェックしておきましょう。

Check Point

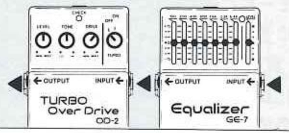
ギター・キッズ諸君にプロ・テクニックを伝授!

最近、プロが良く使うワザのひとつとして、アンプと歪み系エフェクターを組み合わせて歪んだサウンドをつくるという方法があります。アンプの歪みだけでは得られない、より重厚で、深みのあるディストーション・サウンドをつくることができるのですが▶図①のように2台のオーバードライブを組み合わせても、同じような効果が得られます。このとき前につないだSD-1は、ドライブをおさえぎみにしてレベルのみをコントロールするようにしましょう。またイコライザーは、音を歪ませた後で音色をコントロールするのが一般的な使い方ですが▶図②のようにオーバードライブの前にイコライザーをセットすると、特定の音域だけを歪ませることができ、クセのある個性的なオーバードライブ・サウンドをつくれます▶図③はフュージョン・ギターなどによく使われるテクニックです。オーバードライブの前にコンプレッサーを接続すると、ツヤのあるオーバードライブ・サウンドをつくれます。このときコンプレッサーCS-3のサステインを上げすぎないようにしましょう。上げすぎるとハウリングやノイズの原因になります。

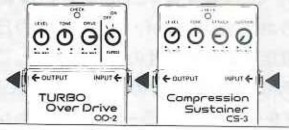
図❶重厚で深みのあるディストーション・サウンドをつくる。



図❷個性的なオーバードライブ・サウンドをつくる。



図❸ツヤのあるオーバードライブ・サウンドをつくる。



2 音を響かせる【ディレイ】

ディレイは、音を電子的に遅らせて山びこのような効果をつくりだすエフェクターです。現在では、クリアーなサウンドと多彩な効果が得られるデジタル・ディレイが主流となっています。ショート・ディレイを使って、サウンドにナチュラルな厚みを持たせたり、ロング・ディレイでゆったりとした心地良い残響を演出するなど、他にもスペシャル・エフェクトとしても多彩な使いこなしができるエフェクターです。歪み系エフェクターを手に入れて、次は何がいいかなと悩んでいるなら、まずデジタル・ディレイを手に入れることをオススメします。また、プロがインタビューで「エフェクターは使っていないよ。」と応えていることがあります。しかし実際はレコーディングでもライブでも、ミキサーの方でサウンドに奥行きを出すために、ディレイやリバーブなどは、必ず使っているといって良いでしょう。

Check Point ディレイの達人になるためにここはチェックしたい。

まず、一度やったらやみつきになるディレイの使い方をひとつ紹介しましょう。曲のテンポに応じてディレイ・タイムを4分音符や8分音符に設定します。で、ソロを弾くと、心地好い残響が得られます。ディレイ・タイムを符点8分に設定するのも最近のハヤリ。また、これはディレイを使うときの注意点ですが、ディレイを使うと、ビブラートやチョーキングの音程などのニュアンスが、ごまかされてしまいます。だからといってディレイをごまかしワザとして使うと、楽器の上達面ではマイナスです。ビギナーは、どんなモードでもエフェクト・レベルをひかえめに設定しましょう。それからディレイは、演奏する場所の残響によって効果が変化します。残響の多い室内とドライな野外では、ツマミの設定も変えましょう。

DD-3

デジタル・ディレイ
￥18,500(税別)

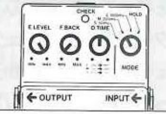
DD-3は、コンパクト・エフェクターながらラック・タイプに匹敵する高音質を実現したデジタル・ディレイです。ディレイ・タイムの3段階モード切り換えに加えて、ディレイ・タイムの微調整ができるディレイ・タイム・ツマミを搭載しました。12.5ms〜800msまで、ディレイ・タイムの連続可変が可能。精密に、スピーディにディレイ・タイムを設定できます。さらにディレイ音をくり返して再生するホールド機能も備えています。



Point Of Performance

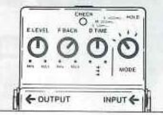
MODEは200msに、F.BACKを左にいっぱいまで回して、シングル・ディレイの設定にします。一本のギターで、二人同時に同じフレーズを弾いているようなツイン・ギター風のサウンドになります。

●ツイン・ギター風サウンド・セッティング。



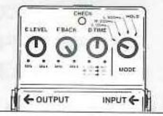
ハードロック系の、ギターのリフからはじまる曲によく使われていますが、50msから200msまでのディレイ・タイムに設定すると、自然な残響のリバーブのような音色をつくることができます。

●リバーブ風のサウンド・セッティング。



トリッキーな使い方ですが、ギターでシタールのようなサウンドをつくることができるセッティングです。F.BACKをMAXまで回し、ダイレクト・アウトに、カラのプラグを接続するのがポイントです。

●シタール風のギター・サウンド。



3 音をゆらせる【コーラス、フランジャー、フェイザー、トレモロ、パンニング】

音にひろがりを与えたり、スピード感やウネリを与えることにより、多彩なエフェクト表現が可能なエフェクター。コーラスは音にひろがりを与え、さわやかな美しいサウンドに仕上げます。BOSSがはじめて開発してから、今では世界的にポピュラーなエフェクターになりました。フランジャーは音に強烈なウネリを与えて、変調感のある音をつくるエフェクター。歪み系エフェクターと組めば、あのジェット・サウンドも得られます。また使い方によって、コーラスやディレイも演出でき、一台で多彩な音づくりができるエフェクターです。

フェイザーは、回転スピーカーのような効果を得られるエフェクター。フランジャーと混同している人もいるかも知れませんが、内部回路は別ものです。サウンドもフェイザーの方がソフトで、ねばりのあるウネリ感が特長。歪み系エフェクターと組んで、ひと味ちがうジェット・サウンドをつくるのもおもしろいでしょう。トレモロ/パンはボリュームを上げたり下げたりしているようなトレモロ・サウンドと、音がステレオの場合、左から右、右から左へと飛ぶように感じるパンニング効果という2種類の効果が得られるエフェクターです。

Check Point コーラスはアンサンブルに注意して使おう。

ギタリストと、キーボーダーがコーラスを使うときのアンサンブルの注意点ですが、キーボーダーが、シンセサイザーにコーラスをかけて音を広げているときは、ギタリストはモノラルにして定位を決め、コーラスはあくまで音色づくりとして使うほうがよいでしょう。そうしないと音の分離が悪くなり、シンセとギターの音の差があまりなくなってしまいます。またコーラスは気持ちいいからといって、あまりかけすぎるとクドくなることがあります。ディレイと同じように、ひかえめにかけるのがコツです。

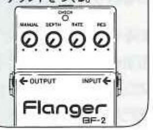
Check Point ディレイとコーラスとフランジャーは仲間だ。

コーラスとフランジャーも、ディレイと同じように原音をまず遅らせるので、基本的な原理や内部回路はディレイと似ています。ですから例えばディレイは、ショート・ディレイのセッティング時に、ディレイ・タイムを動かすと、コーラス風のサウンドを演出することができます。またフランジャーでもRESONANCEのツマミを0にすると、コーラス風のサウンドをつくることができます。さらにフランジャーの4つのツマミをすべて0にすれば、ゆらぎ感が少し残った、デジタル・ディレイとは少しちがった感じのショート・ディレイ・サウンドも演出でき、一台あるとなにかと便利なエフェクターといえるでしょう。

フランジャーでショート・ディレイの音をつくる。

原音とエフェクト音が重なり合い、音に奥行きとツヤがでてきます。ソロなどでギターの音をもう少し太くしたいときに使うとよいでしょう。このとき4つのツマミは左にまわし切ってしまうのが基本ですが、デプスのツマミをほんの少し上げてモジュレーションをかけ、うねりのあるショート・ディレイ・サウンドをつくるのもおもしろいでしょう。

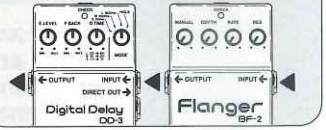
●フランジャーで超ショート・ディレイ(ダブリング)のサウンドをつくる。



フランジャーとディレイでショート・ディレイ+ロング・ディレイの音に。

独特の残響感が気持ちいいショート・ディレイ+ロング・ディレイの音は、レコーディングでも良く使われている手法ですが、これをフランジャーでつくったショート・ディレイとロング・ディレイを組み合わせて得ることもできます。

●フランジャーとデジタル・ディレイを使って、超ショート・ディレイ(ダブリング)+ロング・ディレイのサウンドをつくる。



CE-5

コーラス・アンサンブル
¥13,000(税別)

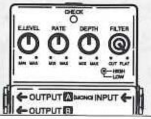
CE-5は、高域と低域をそれぞれコントロールできる2バンド・フィルターを備え、シャープでキレのよいコンテンポラリーなコーラス効果から、プロのあいだでも今だ語り継がれる名機CE-1ゆずりの、マイルドでさわやかなコーラス・サウンドまで完璧に表現できます。あらゆるコーラス・バリエーションがえられる、BOSSコーラスの総集と呼べる一台です。しかもステレオ・アウトによる空間合成方式で、より奥行きのあるコーラス・サウンドを作りだせます。



Point Of Performance

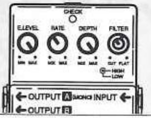
効果のかかる周波数帯域を設定するHIGH&LOWフィルターの使い方で、あらゆるコーラス効果をつくれるCE-5ですが、HIGHとLOWをフラットにすれば、f特の良い現代的なコーラスになります。

●コンテンポラリーなコーラス・サウンド。



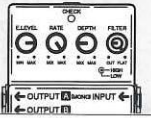
コーラス・エフェクトの名機、あのCE-1の温もりのあるさわやかなコーラス・サウンドが甦えります。HIGH&LQWフィルターで、高域側と低域側の周波数特性をワザと落としてやるのがポイントです。

●オールド・コーラス・サウンド。



RATEつまみを右側いっぱいにまわして、HIGHフィルターで高域のf特を落としてやると、やわらかみのあるビブラート・サウンドがえられます。曲のテンポにビブラートのうねりを合わせるのがコツ。

●ビブラート・サウンド。



CH-1

スーパー・コーラス
¥12,000(税別)

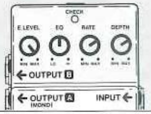
コーラスは、記念すべきBOSSエフェクターの1号機であり、BOSSが初めて世に送りだしたエフェクターです。CH-1は、定評のBOSSコーラスのノウハウを受け継いだ、すっきりとしたシャープなサウンドが特長のコーラス・エフェクトです。マイルドな効果からギターのカッティング・プレイに最適のシャープなサウンドまで多彩につくれるイコライザーを装備。しかも、より自然で立体感のある効果が得られる空間合成方式を採用です。



Point Of Performance

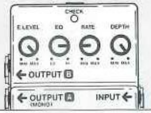
一般的にコーラス効果と呼ばれている、美しいさわやかな効果が得られます。また、イコライザーを左にまわしハイをカットすると、アナログ・コーラスならではの、マイルドなコーラス・サウンドになります。

●さわやかな一般的なコーラス効果。



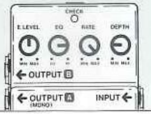
アルペジオに美しい響きを与える設定です。DEPTHを右にまわしてコーラスを深くかけます。イコライザー・ツマミを右側にまわしてハイをグッと効かせると、さらにきらびやかな感じが得られます。

●アルペジオに適したセッティング。



ギターで、ソロを弾くときにオススメの設定です。RATEツマミを右いっぱいにまわすと、軽いビブラート的な効果が得られます。プレイする曲のテンポに、コーラスのうねりを合わせるとよいでしょう。

●ビブラートをかけたソロ向きのサウンド。



DC-3

デジタル・スペースD

￥18,500(税別)

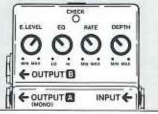
DC-3は、2相のモジュレーションをステレオでかけるフル・デジタルの多重コーラスです。通常のコーラスを超えた圧倒的な音の広がりと、コーラスにはつきものの音ユレ感が極めて少ない、クリアーなコーラス効果がえられます。しかもナチュラルでクセのないコーラス効果から、深みのある広大な多重コーラス効果まで、多彩なサウンドを演出できるイコライザー、レイト、デプス、レベルの4コントロール方式を採用しています。



Point Of Performance

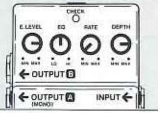
クリアーで変調感がなく、しかも通常のコーラスよりも大きく広がる、DC-3ならではの多重コーラス効果が得られます。ソロでもバッキングでも、きめ細かくクセのない広がりをつくることができます。

●スタンダードな多重コーラス効果。



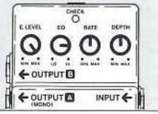
厚みのあるディストーション・サウンドをつくる設定です。ミディアム・テンポのハードな曲で、ギターの音に重厚さを加えるときによいでしょう。この場合DC-3は歪み系の後ろに設置するのが基本です。

●ディストーションに重厚さを加える。



まず、エフェクト・レベルを右側にいっぱいにまわします。さらにイコライザー・ツマミも右側にまわして、ハイを強調すると、ギターのアルペジオに最適な、深めのコーラス効果を得ることができます。

●アルペジオ向きのセッティング。



BF-2

フランジャー

￥14,500(税別)

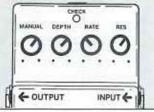
BF-2は、電子的に遅らせた音と原音とをミックスさせることにより、「シュワーン」とうねるフランジング効果を生みだせるエフェクターです。4コントロール方式の採用により激しくアクの強いジェット・サウンドから、ショート・ディレイやコーラス、そしてビブラート的な効果まで多彩なサウンドを演出できます。またディストーション系のエフェクターと組み合わせることにより、さらに過激なサウンドをつくりだせます。



Point Of Performance

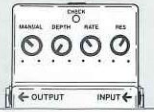
このときディストーションと組み合わせると、ジェット・サウンドと呼ばれていた強烈なウネリのあるサウンドをつくることができます。メタル系の曲に使えば、よりスピード感のあるサウンドを演出できます。

●ジェット・フランジングのセッティング。



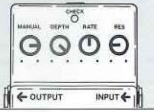
ジェット・フランジングの設定から、さらにRESを上げると「コン、コン」とメタリックなフランジングが得られます。このときDEPTHを左側にいっぱいにまわして、0にしぼり込むのがポイントです。

●メタリック・フランジングのセッティング。



フランジャーは、設定によってはコーラスのような効果も得ることができる便利なエフェクターですが、例えば図のようにセッティングすると、少しウネリのあるコーラス効果を得ることができます。

●ウネリのあるコーラス効果。



HF-2
ハイバンド・フランジャー
¥14,500(税別)

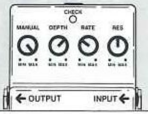
HF-2は、BF-2よりも1オクターブ上の帯域をフランジングさせるため、クリーンでブライトな効果が得られるエフェクターです。その効果はクセがなく、あくまでもさわやか。例えば今までのフランジャーでは使いにくかったシンセサイザーのストリングスなどにもベストマッチ。しかも4コントロール方式で、コーラス効果から強烈なジェット・サウンドまで、多彩な音づくりができるオール・パーパスなフランジャーです。



Point Of Performance

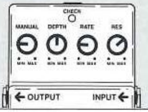
HF-2の、クリーンでブライトなフランジング効果は、シンセのストリングスなどに使っても効果的です。このとき図のようにあくまでRATEは遅めに、DEPTHは深めにセッティングすることが基本。

●シンセのストリングスなどに使うとき。



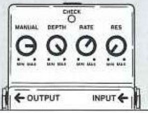
しかもHF-2は、ただライトな効果だけじゃなく、RESをMAX側にまわして、MANUALを半分以下に設定すると、メタル・ギターによく使われている、クセの強いフランジング・サウンドもつくれます。

●クセの強いメタル・ギター・サウンド。



フュージョン・ギターには、このセッティングがオススメです。フランジャーは使いたいけれどアクが強すぎる。しかしコーラスだと、今ひとつアクセントが足らないし、という場合に効果的な方法です。

●フュージョン・ギター向けのセッティング。



PH-2
スーパー・フェイザー
¥14,000(税別)

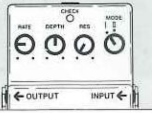
PH-2は、ウネリのある回転スピーカーのような効果がえられるエフェクター。最大12段のフェイズ・シフト回路により、超スムースなフェイズ・シフトを実現。プロフェッショナルなフェイズ・サウンドがこの一台で得られます。しかもモード切り換えにより、モードⅠ：ウエストコースト・ロックなどに最適なさわやかな効果。モードⅡ：ファンクなギター・サウンドなどにぴったりのディープな効果。この2種類のモードを選択できます。



Point Of Performance

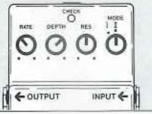
浅いフェイズ効果を、コード・ワークの隠し味に使う設定です。またPH-2は、歪み系エフェクターと組み合わせると、フランジャーとは一味違うジェット・サウンドが得られます。一度試してみましょう。

●コード・ワークの隠し味に
最適のセッティング。



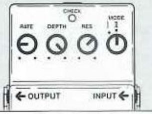
レゲエなどのカッティングにぴったりのセッティングです。モードは、鋭いフィルター特性を持ったフェイズが得られる、モードⅡを選びます。このセッティングで、𝄾♪𝄾♪𝄾♪と弾いてみましょう。

●レゲエ・サウンドに最適の
フェイズ・サウンド。



DEPTHを右側にグイッとまわして、深いフェイズ効果をかけます。モードはⅡをセレクト。このセッティングで、ミュートを加えて弾けば、フュージョンのバッキングに合うサウンドが得られます。

●フュージョンのバッキング・サウンド。



PN-2

トレモロ/パン

¥10,000(税別)

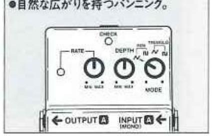


PN-2は、パンニング効果とトレモロ効果が得られるエフェクター。音を左から右、右から左へと飛ばすパンニングでオーディエンスのド肝を抜く。トレモロでレトロ・サウンドを演出する。さらにトレモロのビートに合わせたリズム・カッティングなど、マニアックなテクニックに挑戦する、といった多彩な使いこなしが可能。しかも三角波と矩形波の2モードを装備。コーラスなど空間系エフェクトを活かせるステレオ入力仕様。

Point Of Performance

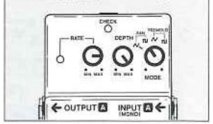
パンニング・モードは、左右への音の移動がスムースな「∿」を選びます。ソロで、ここ一発決めたい!というときにONにしましょう。トリッキーなプレイで、オーディエンスのド肝を抜いてしまえます。

●自然な広がりを持つパンニング。



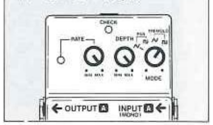
パンニング・モードは、音量変化の急激な「⊓⊔」をセレクトします。このセッティングで、電子ピアノの音をパンニングすれば、クラシックな電気ピアノのようなレトロ・サウンドを演出することができます。

●エレピによく使われるパンニング。



トレモロ・モードは、「⊓⊔」をセレクトします。「バッバッバッバッ」と切れ切れにトレモロがかかるスイッチング奏法の効果が得られます。さらに歪み系のエフェクトと組み合わせるのもおもしろいでしょう。

●ギターのスイッチング奏法。



4 音色を変える【イコライザー、エンハンサー】

音色の補正からハウリング対策、さらにほかのエフェクターと組み合わせて積極的な音づくりに使ったりと、トータルなサウンド・コーディネーションに活躍するエフェクターです。イコライザーは、高域から低域までを周波数ごとにブースト(増幅)したり、カット(減衰)することにより、サウンドに思い通りの表情をつけることができるエフェクターです。また、ハウリングの防止にも役立ちます。ブースト/カットした周波数を、目で確認できるグラフィック・イコライザーと、ブースト/カットするポイントを、連続的に設定できるパラメトリック・イコライザーの2種類があります。エンハンサーは、高域の倍音成分だけをコントロールすることにより、音をきらびやかにして、音のヌケを良くするエフェクターです。

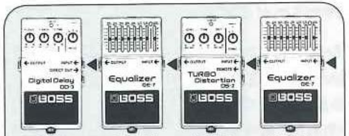
Check Point 伝授、グラフィック・イコライザーの活用法。

EQでソロをパワー・アップ!

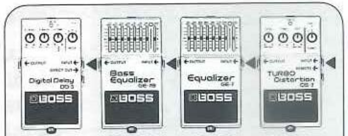
前のEQで歪み具合をコントロール。うしろのEQは、音色とレベルをソロ用にセットしておき、ソロのときONにすればハリのあるギター・サウンドにパワー・アップ。

7バンドEQを14バンドEQにする合体ワザ。

BOSSにはギター用のGE-7と、ベース用のGE-7Bがあるのですが、この2台を合体して使うと、なんと14バンドのグラ・イコに変身。さらに細密な音づくりに対応できます。



DD-3 GE-7 DS-2 GE-7



DD-3 GE-7B GE-7 DS-2

GE-7

グラフィック・イコライザー

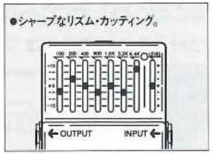
￥12,600(税別)

GE-7は、ギターの音づくりに最適な周波数帯域をカバーし、積極的な音づくりやハウリング対策に活躍するエフェクターです。低域100Hzから高域6.4kHzまでの7バンドを±15dBの範囲でブースト/カットが可能。またディストーションとのタッグを組めば、ソロの時オンにして、ハリのあるディストーション・サウンドをつくる。ディストーションの前にセットして、周波数帯別に歪み具合を操作するなど、多彩に活躍します。

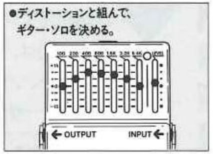


Point Of Performance

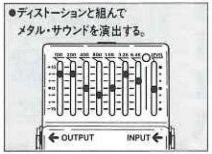
イコライザーは自分のイメージした音に近づけるために、音を調節するのが基本的な使い方ですが、シャープなリズム・カッティングを演出するときは、800Hzの中域をカット。1.6kHzをブーストします。


●シャープなリズム・カッティング。

ギター・ソロをビシッと決めるときに効果的なセッティングです。ディストーションやオーバードライブの後に接続して、中音域をブーストさせます。このとき、LEVELを少し上げてやるのがポイント。


●ディストーションと組んで、ギター・ソロを決める。

ディストーションの後にセッティングして、図のように800Hzの中域をカットし、さらに低域と高域をブーストすれば、重低音の効いた、ギラギラした高域のメタル・サウンドをつくることができます。


●ディストーションと組んでメタル・サウンドを演出する。

PQ-4

パラメトリック・イコライザー

￥11,000(税別)

PQ-4は、ハイクラスな大型ギター・プリアンプに匹敵する、多彩な音色づくりが可能なパラメトリック・イコライザーです。コンパクト・シリーズでは、初の2軸コントローラーを採用。ハイ、ミドル、ローにプレゼンスを加えた4バンド。各バンドの周波数帯域、イコライジング・カーブは、ギターの音づくりに最適な設定にしました。しかも各コントローラーの可変範囲は±18dB。ダイナミックで繊細な音色づくりが可能です。



Point Of Performance

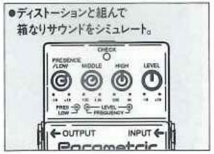
右のセッティングのように中音域をブーストすれば、クラプトン風のコンテンポラリーなストラトキャスターのサウンドになります。このときギターはフロント側のピックアップをハーフ・トーンで使用します。


●クラプトン風ストラト・サウンド。

まず、プレゼンスを左に絞りきって、超高音域をカットします。さらに中音域と高音域を、それぞれ図のようにブーストすると、ウォームな、アコースティック・ギター風カット。6.4kHzをブーストします。


●アコースティック・ギター風サウンド。

PQ-4はディストーションの後にセット。プレゼンス・ツマミで超高音域をブーストし、ミドル・ツマミとミドル・フリケンシー・ツマミで、中音域をブーストすると大型アンプの箱鳴りサウンドを再現できます。


●ディストーションと組んで箱なりサウンドをシミュレート。

EH-2

エンハンサー
￥10,000(税別)

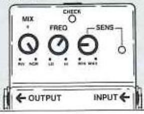
EH-2は、ギターの高域の倍音成分のみをコントロールすることにより、迫力のドラミングや、デジタル機器で武装したシンセの音に、うずもれがちなギター・サウンドをクッキリときわ立たせ、音のヌケを良くするエフェクターです。複数のエフェクターを駆使するギタリストにも必須アイテムといえるでしょう。しかもカッティングやアルペジオの時、ラインで鳴らしているような、つぶ立ちのはっきりした音づくりも可能です。



Point Of Performance

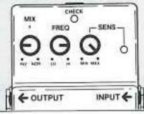
サウンドのエッジを立てて、歯切れの良いカッティング・サウンドをつくる設定です。フリケンシーで高域を強調させ、エンハンスの強弱を決めるセンスを左にまわして、軽いエンハンス効果をかけます。

●歯切れの良いカッティング・サウンドをつくる設定。



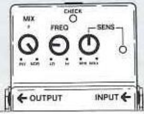
複数のエフェクターを使ったときや、空間系のエフェクターを多用したときの、音の抜けを良くする設定です。サウンド全体にエンハンスがかかり、輪郭のハッキリした、音抜けの良いサウンドになります。

●ギターの音全体にエンハンス効果をかける。



エンハンサーは、ベースに使っても効果的です。例えば図のようなセッティングで、ベースのチョッパー奏法にエンハンスをかければハリのあるパワフルなチョッパー・サウンドを演出することができます。

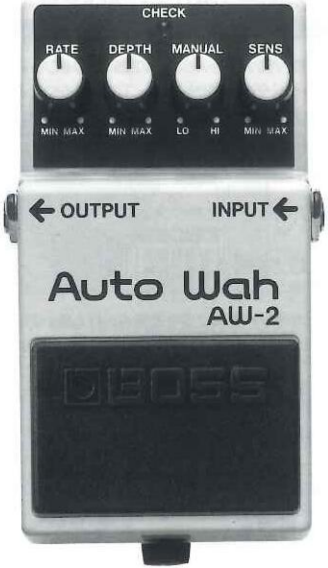
●ハリのあるベース・サウンドをつくる。



AW-2

オート・ワウ
￥12,000(税別)

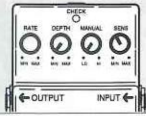
AW-2は、従来のピッキングの強弱によりワウがかかるピッキング・ワウはもちろん、モジュレーションを周期的にかけることにより効果がえられるモジュレーション・ワウ、さらにピッキング・ワウとモジュレーション・ワウを同時にかけたダブル効果による強力なワウなど、あらゆるワウ効果を一台で演出するエフェクターです。さらにワウの効きはじめる周波数を自由に設定できるマニュアル・コントロールを装備。バラエティ豊かなワウ・サウンドをつくりだせます。



Point Of Performance

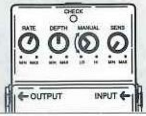
ピッキングの強弱に応じてワウのかかり具合が変化するピッキング・ワウ効果をつくりたいときはこの設定で。弾くギターと奏法に合わせて、センスつまみを最適な位置にコントロールするのがコツです。

●ピッキング・ワウとして使う場合。



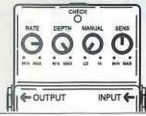
マニュアルつまみでモジュレーション・ワウをさらにひと味違うワウに仕上げる設定です。低い周波数帯域でモジュレーション・ワウがかかるように、マニュアルつまみでワウのかかる周波数帯を設定します。

●マニュアル+モジュレーション・ワウ。



ピッキング・ワウとモジュレーション・ワウが同時にかかる、超個性派ワウともいうべき個性的なサウンドがえられます。入力音の減衰時にモジュレーション・ワウがかかるようにセンスつまみを設定します。

●センス+モジュレーション・ワウ。



FW-3

フット・ワウ

¥13,000(税別)

FS-5U フット・スイッチ ¥2,300(税別)

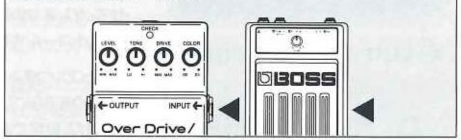
FW-3は、ワウ人気に応えてリリースしたフット・ワウです。ソフトなフィルター効果からハードでキレの良いワウ・サウンドまで、従来のワウ・サウンドを超えた多彩な効果を表現できるピーク・コントロールを装備。しかもフット・スイッチを接続すれば、ペダル位置に関係なくワウのON/OFFをコントロールできるリモート端子も装備しています。ハードなプレイにもビクともしない頑強なアルミ・ダイキャスト・ボディ。スムーズ・コントロールを追求した大型ペダルを採用。



Point Of Performance

これはワウの一般的な使い方。ディストーションの前につなぎフレーズに合わせてワウワウッとペダルを動かしフレーズに表情をつける方法。また中域を持ち上げた固定フィルターとしての使い方も効果的。

●ディストーションの前につなぐ場合。



これはディストーション・サウンド全体にワウ効果をかける使い方。より強烈なワウ・サウンドがえられる。このときピーク・コントロールを右に回してピークレベルを上げてやると、さらに効果は過激に。

●ディストーションの後でワウをかける場合。



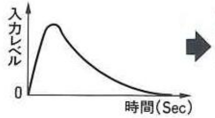
5 レベルを変える【コンプレッサー、リミッター】

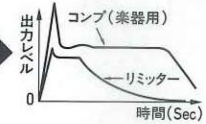
大きな音と小さな音の差をなくして、音のレベルをそろえることにより、音のつぶ立ちをそろえるエフェクターです。コンプレッサーもリミッターも、基本的には同じエフェクターといえますが、コンプレッサーは低レベルから、なだらかに音全体を圧縮することにより、大入力をおさえて、小入力は持ち上げて音量を歪ませずに一定に保つ、サステイン効果が得られます。リミッターは、設定したレベルを超えた入力を、一定のレベルになるように圧縮します。ピーク入力だけを急激に圧縮するため、楽器の音質は変化させずに、必要なときだけ効果をかけることができます。コンプレッサーが、主にアクティブなサウンド・メイクのために使用されているのに対して、リミッターは、コンプレッサーと比べればジミで、音のつぶ立ちを整えたり、アンプの歪み防止などに使われるケースが多いようです。

Check Point コンプレッサーとリミッターはここが違う。

ピーク入力だけを圧縮するリミッターに対して、コンプレッサーは音全体を圧縮することで、サステイン効果を得られます。実際の使い方として、コンプレッサーは、メローなサウンドを演出する。歪み系エフェクターと組んで、伸びのあるオーバードライブ・サウンドをつくる。コーラスと組み合わせて、シンセ的なサウンドをつくるなどがあります。

またリミッターは、リズム・カッティング時の音のつぶ立ちをそろえたり、エッジが立ち過ぎているディストーション・サウンドをマイルドにするといった使い方が効果的でしょう。





CS-3

コンプレッション・サステイナー
¥10,000(税別)

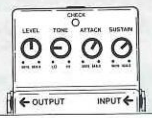
CS-3は、過大入力を圧縮し、小入力は増幅するため音を歪ませずにサステイン効果(音をのばす)が得られるエフェクターです。メローなサウンドから、音をグッと濃縮した、いわゆるコンプレッサー・サウンドまでつくれます。音を歪ませない。これが良いコンプレッサーの条件です。そこでCS-3は徹底したロー・ノイズ設計を追求。しかも音のこもりを解消するイコライザーも装備。あくまでもクリアーなサウンドが特徴です。



Point Of Performance

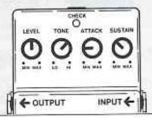
スローな曲で、メロディを弾くときなどに最適な、メローなコンプ・サウンドです。TONEでハイをカットすれば、さらにソフトな音色になります。またコーラスも同時に使えば一層効果的でしょう。

●メローなコンプ・サウンド。



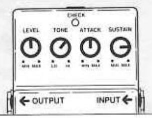
コード・ワークには図のようなセッティングで。CS-3は、サステインの可変範囲が広いため、サステインのコントロール次第で、入力を抑える働きもでき、リミッターとしても使用することができます。

●コード・ワークに最適なセッティング。



図のような設定で、サウンドにサステイン効果を加えた後に、コーラスとディレイをかけます。そして、白玉系のコードを弾くと、インパクトのある、ブ厚いサウンドをつくることができます。

●コーラスとディレイを組み合わせる設定。



LM-2

リミッター
¥10,000(税別)

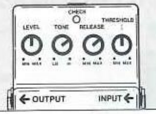
LM-2は、音のピークだけを圧縮するため、原音は変化させずに、音のツブ立ちをそろえ、過大入力による歪みを防止するエフェクターです。またピックアップのホール・ピースの高さ、弦高、弦の太さによる各弦のレベルのばらつきをおさえ、バランスを整えることにも役立ちます。リズム・カッティングなどには、欠かせないエフェクターといえるでしょう。徹底したロー・ノイズ設計と、入力音への超ハイ・スピードな追従性も自慢。



Point Of Performance

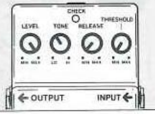
カッティングの粒立ちをそろえる設定です。長めにリリースをセットすると、自然なリミッティングが得られます。またスレッショルドを低めに、リリースを短くすればコンプレッサー的な効果も得られます。

●ギターのカッティング向きのセッティング。



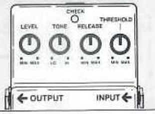
リミッターを、アクティブに使うセッティング例です。リリースとスレッショルドをMINの方にいっぱいにまわします。スレッショルド・レベルを下げて、抑えられた音量はレベル・ツマミで調節します。

●アタックの効いたサウンド。



音のツブ立ちをそろえるときは、この設定で。リミッターは入力レベルが小さいと効果がかからないので、ギターの音色を一切変えることなく音のツブ立ちをそろえ、過大入力による歪みを防止できます。

●音のツブ立ちをそろえる設定。



6 音程を変える【オクターブ、ピッチ・シフター】

原音のピッチ(高さ)を変化させて、原音と同時に出力することにより、トリッキーなプレイや、重厚な音づくりができるエフェクターです。オクターブは、原音から1オクターブ下と2オクターブ下の音を出すことができます。これを原音と同時に出力すると一本のギターで、ギターとベースが同じフレーズを弾いているようなオクターブ奏法が演出できます。また、オクターブは前にコンプレッサーやリミッターを設置すると、グッと安定した効果を得られるので憶えておきましょう。ピッチ・シフターは、その名前の通り音のピッチを±1オクターブの範囲で、自由にシフトできるエフェクターです。オクターブ奏法はもちろん、ツイン・ギター風のハーモニー・サウンドや、モジュレーションを使わない自然なコーラス効果など、デジタルならではの精密で、多彩なエフェクト表現が得られます。

Check Point

オクターブは、歪ませる前にかける。

オクターブは、ギターのピッチを読んでエフェクトをかけるので、ピッチを正確に読めるように、なるべくギターに近いところにセットしましょう。また、オクターブをかけてから歪ませたほうが、よりパワフルで迫力のあるサウンドが得られます。オクターブは、歪み系エフェクターの前にセットしましょう。

チューナーを使ってピッチのシフト量を目で確認しよう。

これだ!と思えるシフト量にPS-2のツマミを調節しても、ライブでセットするごとに耳で判断するのは心もとないし、だいいち面倒です。そこでチューナーを接続すれば、シフト量を瞬時にチェックできるチューナー・アウトを利用しましょう。これで正確なピッチのシフト量を、いつでも簡単に設定できます。

OC-2

オクターブ

¥13,000(税別)

OC-2は、原音、原音から1オクターブ下、原音から2オクターブ下の3つの独立したサウンドが得られるエフェクターです。一本のギターで弾いているとは思えないオクターブ奏法や、OC-2ならではの3オクターブ・ユニゾンの重厚なプレイが可能。しかも3つのサウンドは音量を別々にコントロールできます。ピッキングに対する安定した動作による音程の確かさ、あくまでクリアーで自然なオクターブ・サウンドが特長です。



Point Of Performance

2オクターブ下の音量を上げて、ベースとのユニゾン・プレイをシミュレートした設定です。ディストーション系エフェクターを組み合わせれば、さらに重厚で迫力のあるサウンドをつくることができます。

●ベースとのユニゾン・プレイをシミュレート。



ギター・シンセのようなサウンドが得られる設定です。オクターブは、正確なピッキングをしないと誤動作につながるので、安定した動作を得るために、OC-2の前にコンプレッサーを入れても良いでしょう。

●ギター・シンセのサウンドをシミュレート。



低い音域で、迫力のあるリフを弾くときには最適なセッティングです。1オクターブ下の音だけを音量を上げて、ディストーションやオーバードライブと組み合わせて、サウンドに重厚さを加えます。

●リフを決めるときに最適なセッティング。



PS-2

デジタル・ピッチ・シフター/ディレイ
¥19,800(税別)

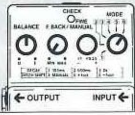
PS-2は、音の高さを変えるピッチ・シフト機能と最長2秒までのディレイ機能を備えたエフェクターです。原音とエフェクト音の時間差がほとんどない超高速ピッチ変換を実現。±1オクターブの範囲でピッチを自在にコントロールでき、原音とピッチ・シフトした音をミックスしたハーモニー・サウンドや、ギター・シンセのような音づくりもOK。TU-12などのクロマチック・チューナーをつないでシフト量のモニターも可能。



Point Of Performance

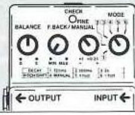
原音から1オクターブ、ピッチ・シフトをした音を混ぜて厚みのあるサウンドにする設定です。ディストーション・ギターと一緒に使って、フィードバックを強めにかけるとさらに重厚なサウンドになります。

●1オクターブ下の音を混ぜて重厚に。



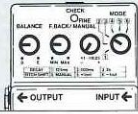
原音から少しピッチ・シフトをすると、一本のギターで、二人同時に同じフレーズを弾いているような効果が得られ、例えば一人でツイン・リード・ギターを弾いているようなサウンドも演出することができます。

●一人でツイン・リード風サウンド・メイク。



PS-2は、ピッチ・シフト機能にプラスして、最長2秒のロング・ディレイ機能を備えています。これを使って、原音と遅らせた音でハーモニーをつくるサウンド・オン・サウンドを演出することもできます。

●サウンド・オン・サウンドを演出する。



7 ノイズをとる【ノイズ・サプレッサー】

NS-2

ノイズ・サプレッサー
¥11,000(税別)

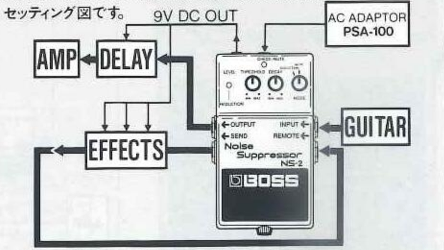
NS-2は、ノイズやハムをシャット・アウトするエフェクター。従来のノイズ・カット法では、ノイズは除去できても原音のアタックまで消えたり、エンベロープが不自然になるのが常でした。NS-2はギターの音とノイズ成分とを分離して検知する独自の方式を採用。原音には影響を与えずにノイズだけを一掃します。



Point Of Performance

NS-2のノイズカットは、センド/リターン端子を使ったBOSS独自の方法です。まずノイズの発生源になりやすいエフェクターはセンド/リターン端子に接続します。ただしディレイは、ノイズ・リダクションの作用によって残響の仕方が不自然になる場合があるので、エフェクト・ループの中にいれないでください。美しい残響を残すためにディレイは、アウトプットの後にセットしましょう。またNS-2は、ACアダプターを使えば他のエフェクターへの電源供給も可能。

これがナチュラルなノイズ・カットを実現するNS-2のセッティング図です。



※接続コードは、PCS-20A(8PINパラレル)¥1,000を用意。

8 接続を変える【ライン・セレクター】

LS-2

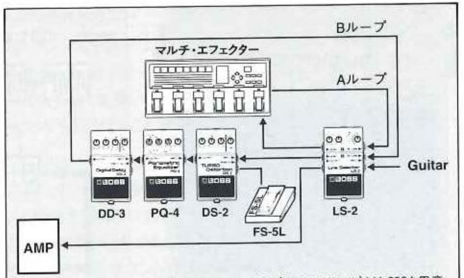
ライン・セレクター
¥12,000（税別）

LS-2は、ソロとバッキングのループ切り換えやアンプ切り換えなどを集中コントロールする6種類のモードを装備したライン・セレクターです。しかもA/Bそれぞれのラインの出力を調節可能。たとえばソロとバッキングで音量を変えたいときなどに便利です。ほかのコンパクト・シリーズへの電源供給も可能。



Point Of Performance

ここではLS-2を使った、マルチ・エフェクターの拡張ワザをご紹介。たとえばコンパクト・エフェクターを組み合わせたBループで基本的な音をつくり、ソロやリフはAループのマルチ・エフェクターでオリジナリティのあるサウンドを決めます。この逆にベーシックな音はマルチ・エフェクターにまかせて、Bループの方に必殺サウンドを隠しておくことも可能。このときフット・スイッチ（FS-5L）でDS-2のターボ・モードを切り換えれば、さらにバリエーションは広がります。



※接続コードは、PCS-20A（8PINパラレル）¥1,000を用意。

CARRYING BOX

BCB-6

キャリング・ボックス
¥12,500（税別）



ステージやスタジオへのコンパクト・エフェクターの持ち運びが、グンと楽になるキャリング・ボックスです。一般サイズのコンパクト・エフェクターを6台とチューナーを収納できます。ヘビー・デューティな一体成形で軽くて頑強。愛用のエフェクターをしっかり守ります。

しかもワンタッチでフタをはずせば、瞬時にエフェクター・ボードに変身。エフェクターのマウントもドライバーなどの工具はいっさい不要。それぞれのジャックを差し込むだけのシンプル・マウントです。ステージに合わせたエフェクターの入れ換えもカンタンにできます。

PSM-5

パワー・サプライ&マスター・スイッチ
¥12,000（税別）

最大7台の9Vエフェクターに安定した電源を供給でき、さらに複数のエフェクターのエフェクトON/OFFを集中コントロールできるパワーサプライ&マスタースイッチ。専用ACアダプターとパラレルDCコード（7ユニット用）も付属しています。



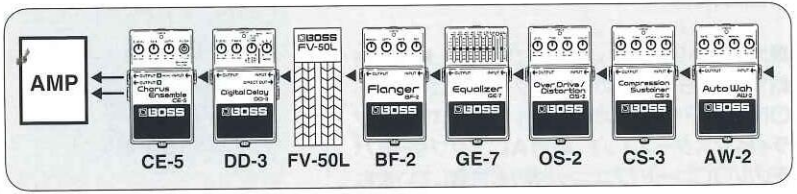
M MAKE THE GOOD SOUNDS



エフェクターの役割や種類が分かってきたら、つぎはいよいよ実際のサウンド・メイキングに挑戦してみよう。

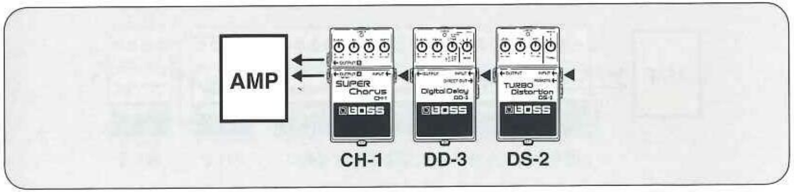
各エフェクターの効果を効率良く発揮させる基本的なセッティング順。

エフェクターのつなぎ方にタブーはないのですが、目安として参考にしてください。コンプレッサーで音のツブをそろえ、歪ませた音をGE-7で好みの音色にします。ディレイ、コーラス、フランジャーは歪み系エフェクターの前に接続すると音がにごるので、後に接続します。ボリューム・ペダルはディレイの前に接続すると音量を下げても気持ちいい残響が得られます。コーラスはステレオ出力を生かして、音に広がりを持たせます。コーラスをモノラルで使用するときは、ディレイの前でもOKです。



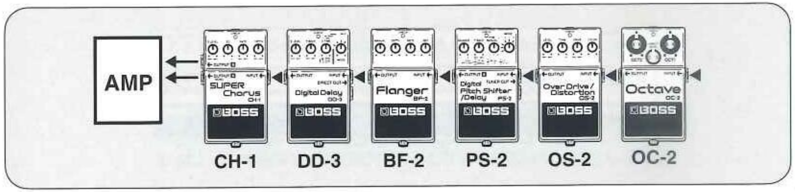
ロック・ギター・サウンドのためのベーシックは組み合わせ。

とりあえずこれだけあれば、ひと通りの演奏ができる、もっとも基本的な組み合わせ例です。DS-2で基本の音づくりをした後、ディレイで残響をつけると、CDなどで耳にするプロのサウンドにかなり近いサウンドになるでしょう。さらにコーラスでひろがり感を演出します。ステレオ効果を生かすためにコーラスは、最後にセッティングします。



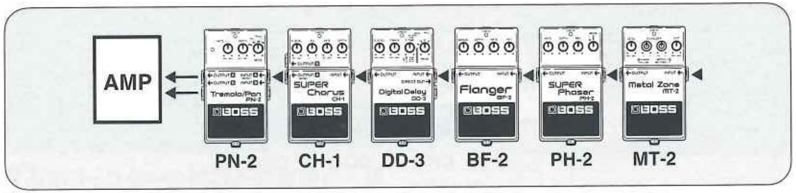
音程を変えるピッチ系エフェクターを使ったトリッキーなサウンドづくり。

オクターブは、2オクターブ下げた音のボリュームを上げ過ぎないようにしましょう。ピッチをシフトした音に、フランジャーを浅めにかけると、ギター・シンセ風のサウンドになります。ディレイは200ms以上のロング・ディレイで使用。さらにコーラスで音を広げれば、超空間的ギター・サウンドとでも呼びたくなる驚きのサウンドができます。



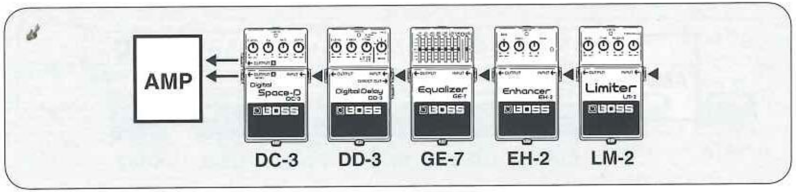
ここ一発で過激なディストーション・サウンドを決めるときの組み合わせ。

メタル・ゾーンMT-2で、超ハードに歪んだ図太いサウンドをつくります。さらにフェイザーやフランジャーを使い、サウンドに深いウネリを加えます。ディレイは、好みに合わせてディレイ・タイムを調節してください。その後コーラスで音に広がりを与えます。トレモロは矩形波のモードで、RATEを16分音符に設定するとよいでしょう。



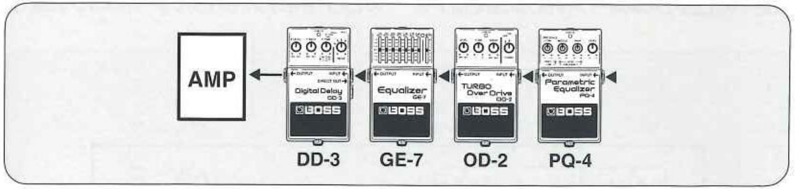
クリアトーンや、エレアコにオススメのセッティング。

ツヤのあるスキッとしたクリアトーンが欲しいときや、エレアコ(エレクトリック・アコースティック・ギター)などにオススメのセッティングです。エンハンサーできらびやかでヌケのいい音にした後、グラフィック・イコライザーで不要な低域をカットします。ディレイでサウンドに奥行きをつけて、さらにスペースDで空間的な広がり感を演出します。



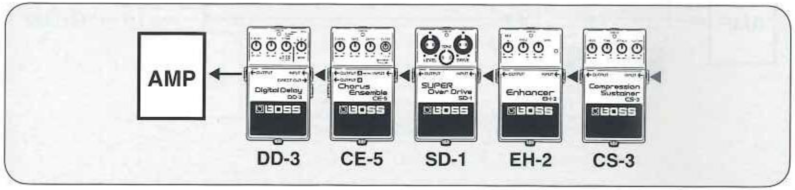
イコライザーのダブル効果によるプロ級の高度なサウンドづくり。

プロも思わず舌を巻くほどのオリジナリティあふれるロック・ギター・サウンドをつくることができる組み合わせです。イコライザーを2台使うのがポイントですが、まずパラメトリック・イコライザーPQ-4で歪み具合をコントロールします。OD-2で歪ませた後、さらにグラフィック・イコライザーGE-7で、緻密にサウンドを追い込んでいきます。



ライトに歪んだ90年代アメリカン・ロック風サウンド。

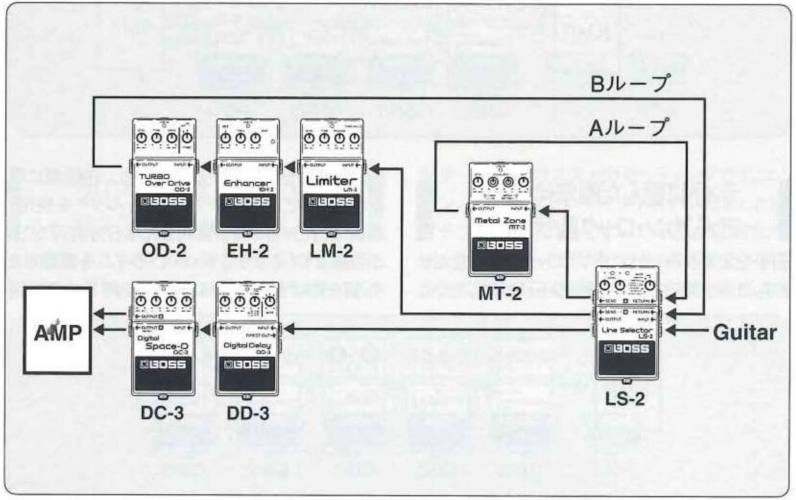
EH-2でギター・サウンドのエッジをきわ立たせます。コーラスCE-5は音をシャープにしたいときにロー・カット・フィルターを使用し、中低域に厚みが欲しいときはハイ・カット・フィルターを使用。最後にDD-3は4分音符または8分音符が3、4回帰ってくるようにディレイ・タイムを調節します。音を伸ばすCS-3はソロでONするのがコツ。



M MAKE THE GOOD SOUNDS

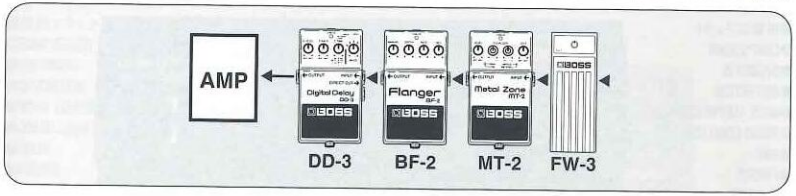
コード感クッキリの ヘビーなロック・ギター。

コンテンポラリーな歪みのギター・サウンドと超強力なデュアル・ディストーションを自在に使いこなす設定です。LS-2のAループは強力に歪むMT-2をセット。BループにはLM-2とEH-2でライン録り風のきらびやかな音をつくります。LS-2はA/BのMIXモードで。さらにミックスしたサウンドにDD-3で4分や8分音符のディレイを加え、最後にDC-3で立体感を加えます。ソロではBループのOD-2をオン。もちろんターボはオン状態で。



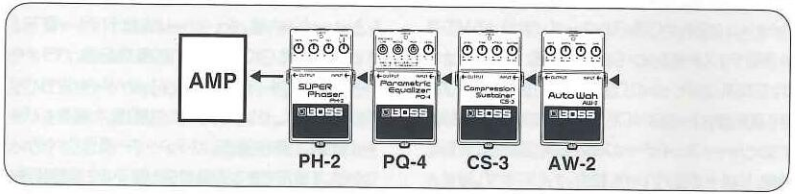
メタル・サウンドを パワフルに決める組み合わせ。

ディストーションはやはり最強の歪みがえられるメタル・ゾーンMT-2で図太くヘビーに決めたい。フランジャーBF-2はウネリを加えるだけではなくショート・ディレイとして使い、サウンドに厚みを加えるのも良いでしょう。フット・ワウFW-3はフレーズによって表情をつけたり、フィルターとして中域を持ち上げるのに使用すれば効果的。



70年代のファンキーな リズム・カッティング。

まずオート・ワウAW-2でモジュレーション・ワウをかけます。ワウ効果をかけるとカッティングの音が耳ざわりになりがちなので、コンプCS-3で音量差を抑えましょう。PQ-4で中域を少しカットして高域をややブーストし、音をシャープに引き締めます。最後にフェイザーPH-2を使えばさらにファンキーなサイケデリック・サウンドになります。



MULTIPLE EFFECTS

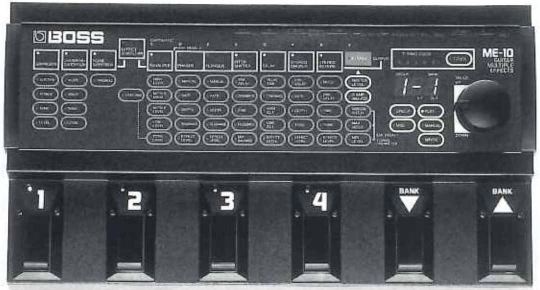
新しいステージングをプロデュースするフット・ペダル一体型。今やコンパクト・シリーズとならんでBOSSエフェクターのもうひとつの代表機といえるマルチ・エフェクツです。

ME-10

ギター・マルチプル・エフェクツ
￥82,000(税別)

これはロック・シーンで常勝を重ね続けてきたスター軍団のマルチ・エフェクター。BOSSエフェクターの総集と呼べる13種類の列強エフェクトをビルトイン。さらに高精度フルオート・チューナーを合体。しかも新方式による超快適オペレーションなど、エフェクトのBOSSのベストが結集されたマルチ、ME-10です。

■搭載エフェクト
●COMPRESSOR
●OVERDRIVE
●DISTORTION
●NOISE SUPPRESSOR
●3BAND EQUALIZER
●WAH
●PHASER
●FLANGER
●PITCH SHIFTER
●DELAY
●STEREO CHORUS
●STEREO REVERB
●GUITAR AMP SIMULATOR



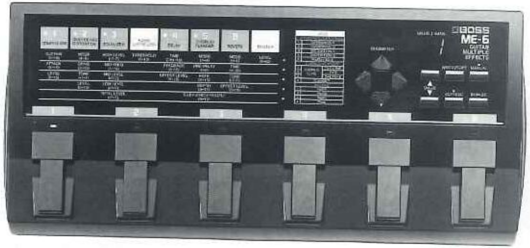
独立した4種類のディストーション回路を搭載。OD-1のウォームな歪みやOD-2のターボ・サウンド、MT-2の最強ディストーションも自在。当然、回路はアナログ。空間系は24ビットのDSP処理でラック・タイプに勝る高品位。コーラスはCEシリーズの表現力を凝縮。フランジャー/フェイザーはスムースな回転感と多彩な効果。リバーブ&ディレイも強力。ノイズ・サプレッサーはNS-2直系の自然な効果。GL-100直系のアンプ・シミュレーター内蔵。チューナーは半音下げや一音下げチューニングもOK。パッチは128種類記憶。パラメーターのダイレクト・セレクトとシャトル・ダイヤルでパッチ設定も簡単。センド/リターンに接続した機器もパッチに記憶して集中操作。パラメーター操作やペダル・ワウとして使用できる外部ペダル端子を2系統装備。

ME-6

ギター・マルチプル・エフェクツ
￥35,000(税別)

すべてのギタリストのために、マルチ・エフェクターの新しいスタンダードを目指したME-6。アナログで固めたディストーション&オーバードライブをはじめ、ロックの基本エフェクトを9種類ビルトイン。そのエフェクト表現力に、全機能にロック・エフェクトを知り尽くしたBOSSならではのアイデアを凝縮しました。

■搭載エフェクト
●COMPRESSOR
●OVERDRIVE
●DISTORTION
●NOISE SUPPRESSOR
●3BAND EQUALIZER
●DELAY
●CHORUS
●FLANGER
●REVERB



プロのエフェクトがそうであるように歪みはアナログ。しかもマイルドな歪みから迫力のターボ・サウンド、メタル・ディストーションまでOKの5モードを装備。プリEQ+ODモードではEQとODの順序を逆にでき、個性的な歪みづくりが可能。リバーブとディレイは同時使用ができること、フランジャーは回転感が滑らかなことも絶対条件。コーラスは空間合成方式から左右逆相のワイドな効果まで多彩。ノイズ・サプレッサーも搭載。ディレイはオフのパッチに切り換えても残響は途切れないよう配慮。パッチ・メモリーは25種類。ライブの全パッチ設定も余裕で記憶。しかもファクトリー・プリセットはあらゆるロック・ギターの演奏に即戦力となるようプログラム。チューナー・アウトやヘッドホン端子も装備。内部はスチール・ボディで固めた頑強設計。

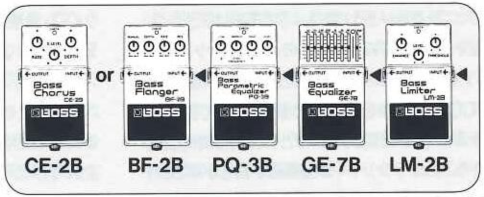
B BASS EFFECTS

ベースにはベース用のエフェクターがある。

えっ、ベースにもエフェクターを使うの？なんていっている人はいないでしょうね。オリジナリティのあるプレイでガンガンきめるために、ベーシストもエフェクターを使わない手はありませんよ。ただし、注意してもらいたいことがひとつ。そもそもベースという楽器は、音域や特性がギターとは違います。ですから、例えばベースにギター用のエフェクターをかけると、音像がぼやけたり、低音部の音やせが発生し、ベース・サウンド特有のパワー感や、音の抜けがなくなってしまいがちです。はっきりいってこれは問題です。そこでBOSSが考えました。ベース・サウンドの基音にはエフェクトを一切かけずに、倍音成分だけにエフェクトがかかるベース・エフェクターの開発です。ここではそんなベーシスト専用エフェクターと、その使いこなしをご紹介しましょう。

Check Point ベース用エフェクターも組み合わせて使おう。

5種類のベース用コンパクト・エフェクターを、組み合わせて使うときは図のように接続しましょう。GE-7BとPQ-3Bの2台を使えば、高級ベース・プリアンプにも負けない細かい音色補正や、ダイナミックな音色づくりが可能。また、空間系エフェクターは最後に接続します。さわやかな広がりが欲しいときはコーラスを、アクの強さが欲しいときは、フランジャーが良いでしょう。どちらもエフェクトは浅めにかけるのがポイントです。



LM-2B

ベース・リミッター

¥10,000（税別）

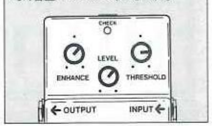
LM-2Bは、ベースのワイドなダイナミック・レンジに応えてフル・チューンしたベース専用リミッターです。リミッターといえば、音の粒立ちをそろえるエフェクターとして、ベースの音づくりには欠かせないエフェクターです。LM-2Bはチョッパー奏法などに最適な抜群の追従性が自慢。しかもベース・サウンドの輪郭をはっきりときわ立たせ、よりパワフルで元気なベース・サウンドに一新するエンハンサーも内蔵しています。



Point Of Performance

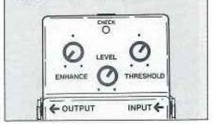
ベース・ラインを、はっきりさせたいときに効果的。エンハンスをかけて、高域を強調し、音の輪郭をきわ立たせます。アンサンブルの中にうずもれない、パワフルで目立つベース・サウンドをつくれます。

●より目立つベース・ラインをつくる。



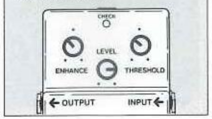
今や、プロの間でも欠かせないアイテムとなっているリミッターですが、通常使う場合は、このセッティングが良いでしょう。エンハンスは、0までしぼり込み、スレッショルドをやや右側にまわします。

●通常のリミッターとして使う場合。



音の圧縮開始レベルをコントロールするスレッショルドを、やや左側にまわしてリミッター効果を高めます。フィンガー・ピッキングのときに、音のツブ立ちをそろえるのに効果的なセッティングです。

●フィンガー・ピッキングの音のツブ立ちをそろえる。



GE-7B

ベース・イコライザー
￥12,600(税別)

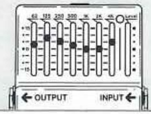
GE-7Bは、ベースの音づくりに最適な周波数帯域をカバーしたベース専用のグラフィック・イコライザーです。コントロールできる範囲は、62Hzから、125Hz、250Hz、500Hz、1kHz、2kHz、4kHzまでをオクターブごとの7バンドに設定。それぞれの音域で±15dBの可変範囲をもち、アンプのトーン・コントロールよりもさらに細密な音色づくりから、サウンドの補正、ハウリングの防止までオールラウンドに使いこなせます。



Point Of Performance

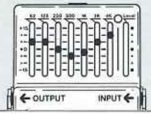
250Hzから、125Hzの中低域をブーストして、低域にハリを持たせます。もやもやした感じを取り除いて、タイトに引き締まったベース・サウンドをつくりたいときに、効果的なセッティングです。

●低域にハリを持たせる設定。



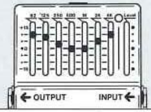
チョッパー・サウンドを、よりパワフルに一新するセッティングです。62Hzから125Hzの低域をブーストします。4kHzの高域をグッと持ち上げてやると、さらにパンチ力のあるサウンドをつくれます。

●チョッパー向きのセッティング。



ヘビー・メタル向きのサウンドなら、このセッティングで。62Hzの重低域と、4kHzの高域をグイッとブーストするのがポイント。ギラギラした迫力あるベース・サウンドをクリエイトすることができます。

●ヘビー・メタル向きのセッティング。



PQ-3B

ベース・パラメトリック・イコライザー
￥11,000(税別)

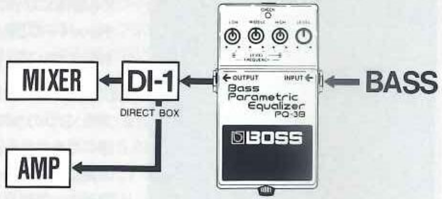
PQ-3Bは、プロ用ベース・プリアンプに匹敵する強力な音づくりが可能な、ベース・パラメトリック・イコライザーです。コンパクト・エフェクターでは初の2軸コントローラーを採用。ハイ、ミドル、ローの3バンドは、それぞれレベルと周波数を設定可能。可変できる周波数帯域は25Hz〜16kHzまでカバー。6弦ベースの超低域から最高域まで対応します。可変範囲は±18dB。入力レベルを調節でき、シンセ・ベースにも最適。



Point Of Performance

ベースの場合、実際のステージ・セッティングでは、アンプを通さずミキサーにダイレクトにつないで、音づくりはミキサーにおまかせということが多いのですが、下のセッティングのようにすると、モニターで自分の音を聞きながら、PQ-3Bで、高級ベース・プリアンプに匹敵する、多彩な音づくりができます。楽器の高インピーダンス出力を、ミキサー入力に対応する、低インピーダンス・バランス型XLRコネクターへと変換するダイレクト・ボックスDI-1もお忘れなく。

●ライン録りのときのPQ-3Bのセッティング図。



CE-2B

ベース・コーラス

￥13,000(税別)

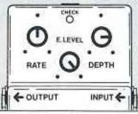
CE-2Bは、骨太でパワフルなベース・サウンドの魅力を損なわずに、広がりのあるコーラス・サウンドを演出できるベース用コーラスです。基音はしっかりとキープしたままで倍音のみにエフェクトをかけるため、音のにごりや、低音部の音やせのないクリアなコーラス効果が得られます。しかも、3コントロール方式で多彩なコーラス・サウンドを演出。チョッパー奏法から、ピック奏法までオールマイティに対応できる一台です。



Point Of Performance

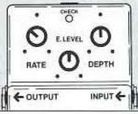
チョッパー奏法や、ピック奏法でベース・ソロを弾きたいときに、ハデめのコーラス効果を得られるセッティングです。シンプルな白玉系のバッキングなどに使用しても、個性的なプレイを演出できます。

●ソロ用のコーラス効果を演出する設定。



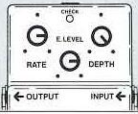
通常のベース・ライン用の、効果の浅いコーラスをかける場合の設定です。かけっぱなしにしておいても嫌味にならないので、例えば、チョッパーのときにかければ、一味ちがうソロ・プレイを演出できます。

●効果の浅いコーラス効果。



レイト、エフェクト・レベル、デプスの、3つのツマミを右側にいっぱいにまわすと、ハードロック系の曲にベストマッチの、ウネリの強烈な、フランジャー的なコーラス効果も得ることができます。

●フランジャー的なコーラス効果。



BF-2B

ベース・フランジャー

￥14,500(税別)

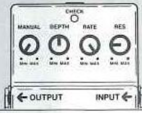
BF-2Bは、基音のしっかりとしたフランジング効果が得られるベース用フランジャーです。フランジャーはかなりアクの強いエフェクターなので、ギター用を使った場合、音像がボケて、他の楽器の音にうずもれがちなのですが、BF-2Bではあくまでクリアさを保ちつつ、アクの強いフランジング効果が得られます。しかも4コントロール方式で、多彩な効果を演出可能。



Point Of Performance

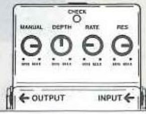
ディレイ・タイムを調節するマニュアル・ツマミを左側に絞り込んで、さらにフランジングのスピードをコントロールするレイトを、MAX側にいっぱいにまわすと、ビブラート的な効果を得ることができます。

●ビブラート的な効果が得られる設定。



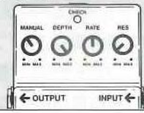
BF-2Bは強烈な効果をかけても、ベース本来の魅力を損なわないので果敢なベース・プレイに挑戦できます。レゾナンスをグイッと上げると、強烈なジェット・フランジングが得られ、メタル系の曲に最適です。

●強烈なジェット・フランジング。



フィードバック量をコントロールするレゾナンスを、左側にまわし切るとコーラス的な効果を得ることができます。またデプスを浅くすると、ショート・ディレイのような効果も演出することができます。

●コーラス的な効果を得られるセッティング。

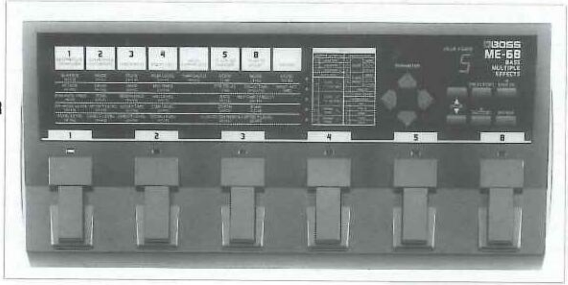


ME-6B

ベース・マルチプル・エフェクツ
¥35,000(税別)

ME-6Bは、ギタリストのあいだで絶大人気のギター・マルチME-6のベース・バージョンです。ベースの音づくりに最適な10エフェクトを、ベース専用にフル・チューンして搭載。しかもシンセ・ベース・エフェクトも内蔵しました。ベース・サウンドにより個性を加えるために。バンド・アンサンブルのグレードアップのために。ベーシストのエフェクト戦略は、このME-6Bで完璧!

■搭載エフェクト
- ●COMPRESSOR
- ●ENHANCER
- ●OVERDRIVE
- ●DISTORTION
- ●EQUALIZER
- ●NOISE SUPPRESSOR
- ●CHORUS
- ●FLANGER
- ●REVERB
- ●DELAY
- ●SYNTH BASS



ベースの音づくりの基本エフェクトであるコンプレッサー、EQを筆頭に、リバーブ、ディレイ、コーラス、フランジャーと空間系も充実。さらにHR/HMベーシストのためにマイルドな歪みから痛烈なディストーションまで、歪み系は3タイプを搭載。エンハンサーやノイズ・サプレッサーも内蔵。しかもシンセ・ベース・エフェクトも搭載。シンセなしで「TOP40」などで多用されるシンセ・ベースが弾けます。シンセ・モードは12種類。またワウ効果がえられるダイナミック・フィルターは4モード構成。シンセ・ベースと生音のミックスも可能。パッチ・メモリーは25種類。さらにディレイはオフのパッチに切り換えても残響が途切れない工夫や、チューナー・アウト、スチール・ボディによる頑強設計など、細部にBOSSのノウハウが満ちています。

ACCESSORIES

世界中のトップ・プレイヤーのベスト・プレイをささえ続けているベストセラー・チューナー。

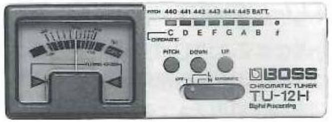
どれだけ腕が上達してもチューニングが悪ければ楽器の演奏は台無しです。チューニングはプレイの基本。だからこそチューナーは、楽器を選ぶときと同じ気持ちと情熱で選んでほしい。プロ・イクイップメントとして選ばれ今この瞬間もトップ・プレイヤーの演奏を支えている、TU-12。そのベストセラーには理由がある。ジャスト・チューンを光で知らせるLEDインジケーターと視認性抜群の大型チューニング・メーターを搭載。暗いステージでも高精度&快速チューニングが可能。もちろんコンサート・ピッチも1Hzステップで設定可能。高感度マイクでアコースティック楽器のチューニングもOK。



TU-12 クロマチック・チューナー
¥8,500(税別)

あらゆる楽器の調律に対応。

TU-12Hは、TU-12の高性能とフルオートによる使いやすさを受け継ぎながら、測定範囲をさらにC_1〜B_6まで拡大したもうひとつのTU-12です。弦楽器や管楽器、さらに和楽器まで、あらゆる種類の楽器のチューニングと音階練習に利用できます。



TU-12H クロマチック・チューナー
¥9,500(税別)

ACCESSORIES

明瞭なモニター・サウンドと7オクターブの測定範囲であらゆる楽器をオールマイティにチューニング。

測定範囲A0〜B7、ピアノの87鍵に相当する7オクターブ以上のレンジまで対応します。しかも強力アンプと高能率スピーカーでパワフルに基準音を発音。管楽器やアコースティック・ギターなどのデリケートな生音のピッチも正確にキャッチする高感度マイクを搭載。管楽器や弦楽器、和楽器まであらゆる楽器のチューニングが可能。しかもより精密なチューニングが行えるファイン・モードを装備。さらにヘッドホン端子や基準音のボリューム調節機能、そしてスムースにキー・セレクトできるダウンボタンの採用など、定評のTU-12の高精度と操作性の良さをさらに押し進めたTU-121です。



TU-121 クロマチック・チューナー
¥14,800(税別)

TU-12の高性能をコンパクトに凝縮。

小さなボディにTU-12の高性能を凝縮。しかもプライスもサイズと同じくスモール。ギターとベース、それぞれのチューニングがよりスムースにできるモード・セレクターや、アコースティック楽器のチューニングに応える高感度マイクも装備しました。



TU-6 ギター・チューナー
¥4,200(税別)

頑強で操作性のよい大型ペダルを採用。入力インピーダンスに応じて選べるフット・ペダル。



FV-300L/FV-300H

フット・ボリューム/エクスプレッション
¥11,000(税別)

ギター/ベース・フット・ボリューム
¥11,000(税別)

定評のFVシリーズならではの高い基本性能はそのままに、さらに音質重視で設計されたペダル。ギターやベースでエフェクターの前に使うときはFV-300H。エフェクターの後やキーボードに使うときはFV-300Lが最適。ステレオ出力のエフェクターやキーボードをダイレクトにコントロールできる2イン/2アウトのステレオ構成。ボリュームの調節範囲を変えられるミニマム・ボリュームやチューナー・アウトも装備。ロック・パフォーマンスのベーシック・アイテムだからこそこだわったフット・ペダルです。

※FV-300Lをエクスプレッション・ペダルとして使用するときは接続コードPSC-33 ¥1,500(税別)が必要です。

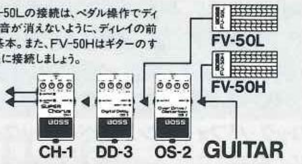
入力インピーダンスの高低に応じて選択できる音質重視のボリューム・ペダル。



FV-50L/50H ボリューム・ペダル

各￥6,000(税別)

ボリューム・コントロールからエフェクターの歪み具合の調節や、バイオリン奏法など、多彩に使いこなせます。エフェクターの前なら50H。高域の劣化を防ぎ、ギター・サウンドの魅力を最大に引きだします。エフェクターの後や、キーボーダーが使う場合は50Lが良いでしょう。ステレオ出力のエフェクターもダイレクトにコントロールできる2イン/2アウト構成。ライブでのチューニングに便利なチューナー・アウトも装備しています。



FV-50Lの接続は、ペダル操作でディレイ音が消えないように、ディレイの前が基本。また、FV-50Hはギターのすぐ後に接続しましょう。

真夜中でも、アウト・ドアでも、いつでもどこでも好きなときにプレイできるトレーニング・モニター。

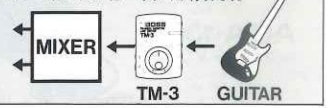


TM-3 トレーニング・モニター/ライン・ドライバー

￥9,000(税別)

ギター、ベース、キーボード、なんでもつないで演奏できます。CDやテープを鳴らしながら演奏できるステレオ・イン・ジャックを装備。また、ギターはギター・アンプで鳴らさないと、コシのある"ギターの音"になりませんが、TM-3はライン・ドライバー回路を内蔵。ミキサーやオーディオ機器にダイレクト・インしても、ギター・アンプで鳴らしているような太いコシのあるサウンドがえられます。

●ライン・ドライバーとして使用すれば、ダイレクトにミキサーにつないでも、コシのあるギター・サウンドが得られます。



ACCESSORIES

BOSSがつくるとフット・スイッチも高性能。

FS-5U/5Lは、横にスタッキング可能なフット・スイッチです。FS-5Lは踏むたびにON/OFFが切り換わるラッチ・タイプ。FS-5Uは踏んだ時だけONになるアンラッチ・タイプ。どちらも極性が逆の機器にも問題のないポラリティ・スイッチを採用。しかもFS-5Lは、エフェクトのON/OFFがひと目でわかるLEDを装備。どちらもケーブルの長さを自由に選択できるように標準ジャックを採用。



FS-5U/5L

フット・スイッチ

FS-5U ￥2,300(税別) FS-5L ￥2,600(税別)

コンパクト・エフェクターにパワフルな電源を供給。

PSA-100

ACアダプター ￥2,000(税別)



ACA-100

ACアダプター ￥1,500(税別)

ACアダプター適合表(アダプターは機種に合ったものを選びましょう。)

▲ACA-100 ●PSA-100 ○PSA with PSM-5/LS-2

SD-1	▲○	DC-3	●○	FW-3	●○	PQ-3B	●○
OD-2	▲○	BF-2	▲○	CS-3	▲○	CE-2B	▲○
DS-2	●○	HF-2	▲○	LM-2	●○	BF-2B	▲○
OS-2	●○	PH-2	▲○	OC-2	▲○	TU-12	●○
MT-2	●○	PN-2	●○	PS-2	●○	TU-12H	●○
DF-2	●○	GE-7	▲○	NS-2	●○	TU-121	●○
DD-3	●○	PQ-4	●○	LS-2	●	TM-3	●○
CE-5	●○	EH-2	●○	LM-2B	●○	FC-50	●○
CH-1	●○	AW-2	●○	GE-7B	▲○		

MICRO RACK PRO SERIES

ラック型エフェクターの新しいカテゴリーを切り開いた、マイクロ・ラックのニュー・バージョン。電源部の大幅な強化をはじめ、すべての回路、コンストラクション、パーツ、それぞれのファクターを、プロだけのために徹底して磨き上げました。純粋プロ仕様のマイクロ・ラックPROシリーズです。

超エフェクト表現力、アルゴリズムを28種類重装備。



SE-50

ステレオ・エフェクツ・プロセッサー

￥58,000(税別)

単体でも専用機を超える高品位な19エフェクトを搭載。これらを使用目的に合わせて最適な構成に構築する"アルゴリズム"を28種類装備しました。たとえばリバーブならリバーブ専用に内部構成が瞬時に変換。左右から2系統のリバーブ音を出力するステレオ・リバーブ、そして左右のチャンネルでゲート・リバーブとリバーブを別々にかける効果など、ハイ・クラスな専用機を超えるリバーブ・マシンに変貌します。さらに5系統のディレイを直列使用したマルチ・ディレイなど同一エフェクトの複数使用でしか得られない効果も一台で演出。

※SE-50に結集された高品位な19エフェクト。

1	REVERB(REV)	11	NOISE SUPPRESSOR(NS)
2	AMBIENCE	12	ROTARY
3	GATE REVERB	13	EQUALIZER(EQ)
4	DELAY(DLY)	14	PANNING(PAN)
5	CHORUS(CHO)	15	COMPRESSOR(COMP)
6	PITCH SHIFTER	16	OVERDRIVE/DISTORTION(OD/DS)
7	FLANGER	17	LINE DRIVER(LD)
8	GATE	18	LIMITER(LM)
9	PHASER(PH)	19	ENHANCER(EH)
10	VOCODER		

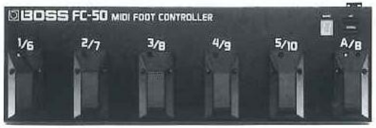
SE-50の圧倒的なクオリティを実現したのが新開発LSI、2系統の16bitプロセシングA/D、D/Aコンバーターの搭載です。サンプリング・レイトも実に48kHz/32kHzの高音質●ユーザー・メモリーは100種類●MIDIフット・コントローラー(FC-50)によるパッチ呼び出しも可能です。

※SE-50のアルゴリズム・リスト

ナンバー	アルゴリズム	エフェクト名
1	HALL 1	REVERB
2	HALL 2	REVERB
3	ROOM	REVERB
4	PLATE	REVERB
5	AMBIENCE	AMBIENCE
6	GATE REVERB	GATE REVERB
7	STEREO REVERB	REVERB
8	MULTI DELAY	DELAY×5
9	MULTI TAP DELAY	TAP DELAY×5
10	STEREO DELAY	STEREO DELAY
11	SPACE CHORUS	SPACE CHORUS
12	PITCH SHIFTER	PITCH SHIFTER×4
13	ST. PITCH SHIFTER	STEREO PITCH SHIFTER
14	STEREO FLANGER	FLANGER+GATE
15	STEREO PHASER	PHASER
16	VOCODER	VOCODER+CHO+NS
17	ROTARY	ROTARY+NS
18	KEYBOARD 1	EQ+DLY+CHO+REV
19	KEYBOARD 2	PH+EQ+CHO+REV
20	RHODES	EQ+PH+NS+CHO+PAN+REV
21	GUITAR MULTI	COMP+OD/DS+EQ+NS+DLY+CHO+REV+LD
22	VOCAL MULTI	LM+EH+NS+DLY+CHO+REV
23	STEREO ENHANCER	LM+EH+NS
24	2CH MIXER	EQ+NS+REV/DLY/CHO
25	REVERB 1+REVERB 2	REVERB+REVERB
26	GATE REVERB+REVERB	GATE REVERB+REVERB
27	CHORUS+REVERB	CHORUS+REVERB
28	DELAY+REVERB	DELAY+REVERB

FC-50

MIDIフット・コントローラー
¥18,000(税別)



ライブからMTRにまでマルチに活躍する10chミキサー。



MX-10

10チャンネル・ミキサー
¥29,800(税別)

コンパクトなハーフラック・サイズながら、10系統もの入力をコントロールできる10チャンネル・ミキサーです。ライブで多彩な音源を常備するキーボーディストから、多入力を使いこなすMTRユースまでマルチ・パーパスに活躍します。ch1からch8までは2系統づつカップリング。ボリュームとエフェクト・センド・レベルをコントロールできます。またマイク・レベルの入力にも対応できるch9とch10はボリューム、パン、エフェクト・センド・レベルをコントロールできます。しかも過大入力による歪みを防ぐオーバーロード・インジケーターを全チャンネルに装備しました。エフェクト・リターンは、ステレオ出力のエフェクターの使用もOKのステレオ仕様。モニターに便利なヘッドホン・ジャックとヘッドホンのボリューム調節を搭載。

音質や表現力はそのままに、ノイズだけを自然にカット。



NS-50

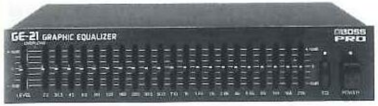
ステレオ・ノイズ・サプレッサー
¥22,000(税別)

高性能VCAと高速エンベロープ検出回路を採用。不自然な音の切れがなく、あくまでも自然にノイズ成分だけをカットします。また音質や演奏表現の微妙なニュアンスにも一切影響を与えません。シンセなどのステレオ出力にもフル対応のステレオ仕様。エフェクターの設定に関係なく効果が得られるギター専用入力によるエフェクト・ループでの使用と、キーボードやミキサー出力に最適なシングル・エンドでの使用が可能。しかもノイズ・リダクションの作動状況をひと目でチェックできるゲイン・リダクション・インジケーターを搭載。

RAD-50
ラックマウント・アダプター
¥2,500(税別)
マイクロラックPROシリーズを2台1組で19インチ・ラックにマウントするためのアダプター。



楽器用からSRユースまで使用できる21バンドのグラ・イコ。



GE-21

グラフィック・イコライザー
¥24,800(税別)

22Hzから22kHzまでを1/2オクターブごとにイコライジング可能な21バンド・グラフィック・イコライザーです。±15dBの範囲でブースト/カット可能。楽器用としてアクティブな音づくりから、レコーディングやPAでの音質補正や音場補正まで多彩に使用できます。さらにマスター・アウトへの接続を想定して、パーツの厳選と回路の見直し、そして徹底したヒアリング・チェックを実施。残留ノイズー100dBm(IHF-A)。歪率0.01%以下のクオリティを実現。しかもサウンド・キャラクターまで含めた音質重視設計を徹底しました。またバイパス時の音量差を補正するのに効果的な±15dBのトータル・レベル・コントローラーも備えています。イコライジングのON/OFFを足もとで切り換えできるリモート・ジャック搭載。

コンプレッサー/リミッター機能にノイズ・ゲートをプラス。



CL-50

コンプレッサー/リミッター
¥22,000(税別)

CL-50は、プロ・ユースに応えるために優れた音質と、抜群の追従性を追求して生まれたコンプレッサー/リミッターです。高性能VCAと高速エンベロープ検出回路により、50μsの超ハイ・スピードなアタック・タイムを実現。周波数特性5Hz〜35kHz、歪率0.05%、残留ノイズ−98dBm(IHF-A)と断然のプロ・スペックを誇ります。ダイナミック・レンジの広いシンセやボーカルに使用しても、歪みや音質変化は皆無。ウルトラ・スムースなコンプレス動作を実現しています。またアコースティック楽器の微妙な音のニュアンスもスポイルしません。しかもノイズをカットするノイズ・ゲートも内蔵。2台のCL-50をステレオで使用する場合に、エフェクトのかかり具合をそろえられるステレオ・リンク・ジャックを用意。

あらゆる楽器音をパワフルに一新するステレオ・エンハンサー。



EH-50

ステレオ・エンハンサー
¥26,000(税別)

音の倍音成分を加工しミックスすることで音の輪郭をきわ立たせ、音抜けを良くし、よりパワフルな音に変えます。たとえば声量のないボーカルもツヤのある力強いボーカルに豹変。ギターのカッティングも歯切れ良く決まります。エフェクターの複数使用により元気をなくした音もクッキリとよみがえります。しかもEH-50は低音域のエンハンスにも着目。ベースやドラムの低音もグッと引き締まります。さらに入力音の大小によりエンハンス量が変化するモードも搭載。アタックが強調されドラミングやベースのチョッパー奏法にメリハリがつきます。しかも操作は簡単。5種類のエンハンス・モードから選び、エンハンス・レベルを好みの位置に合わせるだけ。エンハンス量を目で確認できるエンハンス・レベル・インジケーターも装備。

アクティブな音づくりに効く4バンドのパラメトリックEQ。

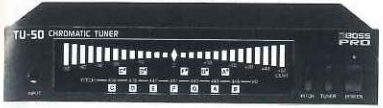


PQ-50

パラメトリック・イコライザー
¥26,000(税別)

可聴範囲の20Hzから20kHzまでの周波数帯域をカバー。±20dBもの可変範囲でダイナミックに音づくりできるパラメトリック・イコライザーです。しかも狙ったポイントをシャープにブースト/カットするピーキング・タイプの使い方だけではなく、トーン・コントロール的に音全体をブースト/カットするシェルビング・タイプとしても使用可能。全体を持ち上げて厚くしたい場合や、逆に全体をおさえてスッキリさせたいときに有効です。ピーキングとシェルビングの切り換えはスイッチひとつでOK。しかもパーツの厳選から執拗なヒアリング・チェックまで含めた音質重視設計により残留ノイズー97dBm、歪率0.03%以下というプロ・クオリティを達成。楽器用からライン用まで幅広く使える−10dBmと+4dBmの入力レベル切り換えも可能。

暗いステージでも見やすい大型チューニング・メーター搭載。



TU-50

クロマチック・チューナー
¥28,000(税別)

プロのステージングを徹底研究、ライブを勝ち抜くためのチューニング性能を追求して開発されたラックマウント・タイプのTUです。ステージ端からでも、ひと目でジャスト・チューンを確認できる大型チューニング・バー・メーターを装備しました。さらに新開発のピッチ検出アルゴリズムを採用。ロスのない超スムースなメーター動作で正確にスピーディにチューニングできます。チューニングのしやすさはベストセラー・チューナーTU-12と同等。しかも暗いステージでも圧倒的な視認性の良さを誇ります。さらにチューナーOFF時には入力レベルメーターとしても使用可能。フット・スイッチ(FS-5L:別売)を使用すればチューニングON/OFFをフット操作で切り換えることができます。

WS-800R／WS-800T

ワイヤレス・レシーバー
￥69,000(税別)

ワイヤレス・トランスミッター
￥30,000(税別)



初めてのロック・チューンド・ワイヤレスです。

こんなワイヤレスはきっと今までなかった。従来の単なる通信機器としてではなく、純粋なロック・インストゥルメンツとして開発した、初めてのロック・チューンド・ワイヤレス。あらゆるデジタル・ノイズやコンピュータなどからの影響を受けにくい800MHz帯を選択。しかも2系統の受信回路を比較して、つねに最良の受信状態を約束してデッド・ポイントを解消するスペース・ダイバシティ方式。超S/Nを約束するdbxノイズ・リダクションももちろん装備。しかしそれだけではありません。5弦、6弦ベースの重低音も余裕で表現する超低域20Hzからの再現性や、超高速で立ち上がるピッキング・レスポンスなど全コンストラクションにBOSSならではのチューニングを施しました。30チャンネルの切り換えが可能。ホール・コンディションを考えて最良のチャンネルを選択できます。同一エリアでも6台まで同時使用が可能。しかもチューニング状態がひと目で確認できるLEDインジケーターを搭載。ラック・マウントもスマートで収納も簡単なフロント・アンテナを採用しています。

●知らなかった用語はチェックして、ぜひ憶えておきましょう。

■アタック・タイム：音が出はじめてから最大の音量になるまでの時間。この時間が短いほどアタックが鋭い、立ち上がりが良い音になる。

■アルペジオ：コードを構成している単音を、それぞればらばらに弾く奏法のこと。

■インストゥルメント：楽器(musical instrument)の通称として使用されている。インストゥルメンタルは、ボーカルの一切入らない、楽器演奏のみの曲を指す。インストと略して呼ぶ場合も多い。

■1U：ラック・マウント用の規格サイズ。1Uは、縦44mm、横480mm。

■エレアコ：エレクトリック・アコースティック・ギターの略。アコースティック・ギターでありながら、ブリッジ部のピックアップで音を拾いアウトプットできる。

■SN比：信号レベルに対して、雑音(ノイズ)がどれくらいの割合で含まれているかを表す数値。dB(デシベル)で表し、数値が大きいほどクリアな音質ということができる。

■カッティング：ギターの奏法のひとつ。主にコード・ストロークのことを示す。

■ゲイン：ギター・アンプやベース・アンプなどの増幅度を表します。単位はdB(デシベル)。

■コード：和音のこと。音程の違う2種類以上の音を同時に発音させたもの。

■サウンド・オン・サウンド：ディレイを使った演奏テクニックのひとつ。ディレイ・タイムを長くとったディレイ音と、原音を重ねて演奏する。通常は曲のリズムにディレイ・タイムを同期させるようにする。

■サステイン：音が持続して鳴り続けていること。あるいは減衰音が残っていることを表す言葉。

■周波数特性：f特ともいい、周波数の変化を測定したもの。人間の可聴範囲である20Hzから20kHzをフラットに再生できるものほど、周波数特性が良いと表現される。

DICTIONARY OF MUSIC

■スレッショルド・レベル：入力があるレベルを越えると動作する、そのレベルのこと。

■センス：入力された音量に対してエフェクトのかかり具合いを調節するツマミ。

■ダイナミック・レンジ：一番小さい音から、一番大きい音までの幅のこと。数字が大きいほど、音の大小の差が大きいことを示す。

■ダブリング：デジタル・ディレイによる効果のひとつ。ディレイ・タイムを20ミリから50ミリ・セカンドに設定し、ひとつの楽器でも複数の楽器で弾いているような効果にすること。

■ハウリング：スピーカーから出てきた音が、マイクに拾われ、アンプに増幅されて、またスピーカーから出て、マイクに拾われ、アンプに増幅されて、というふうに繰り返しが止まらなくなり「キーン」とか「ブーン」という不快音が発生する現象。

■倍音：実際に楽器の音を聞いて感じる音程以外の音。どんな楽器の音にも含まれており、音色を決定する要素のひとつ。

■バッキング：メインのメロディ以外の演奏のこと。ボーカルがある場合は、ボーカル以外はすべてバッキングと呼び、ギター・ソロの時は、それ以外の演奏をバッキングと呼ぶ。

■パン：音をステレオで左から右、右から左に振り分けるパンニング効果の略。

■フィードバック：広くは出力の一部を入力に戻すこと。ギターでは、フィードバック奏法のことを指す。アンプから出た音でギターの弦が振動して、その振動をピック・アップが拾って、またアンプから出て、というのが繰り返されることにより、非常に長いサステインが得られる。

■フィルター：信号の特定の周波数帯域だけを通過させ、不要な成分を排除したり、必要な周波数だけを取り出す回路。

■ヘルツ：周波数や振動数を表す単位。Hzで示し、1秒間に何回振動するかを数値で示し、1秒間に1000回の振動があれば1000Hzとなる。

■ユニゾン：あるメロディを完全に同じ音程か、あるいはオクターブ上か下かで演奏したりすること。



ALL ABOUT EFFECTORS

エフェクター・コンパクト事典Vol.11

発行年月日

1979年8月31日 Vol.1 初版発行	1986年 4月10日 Vol.6 初版発行
1981年2月27日 Vol.2 初版発行	1987年 5月 1日 Vol.7 初版発行
1982年3月15日 Vol.2 改版発行	1988年 7月30日 Vol.8 初版発行
1982年9月10日 Vol.3 初版発行	1989年 6月18日 Vol.9 初版発行
1983年11月1日 Vol.4 初版発行	1991年 3月20日 Vol.10 初版発行
1984年1月10日 Vol.4 改版発行	1992年 4月20日 Vol.11 初版発行
1985年6月20日 Vol.5 初版発行	1992年11月20日 Vol.11 改版発行

発 行 所　ボス株式会社
〒559 大阪市住之江区新北島5-2-66
☎(06) 682-3331(代表)



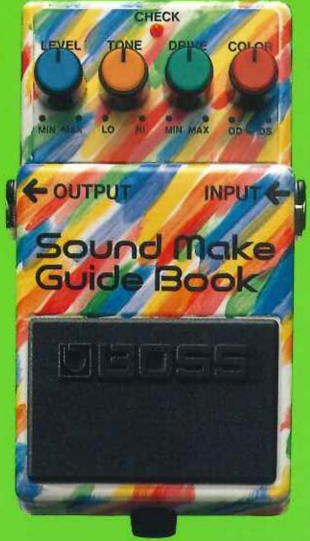
a sound innovator
BOSS

NAM-1723 '92 NOV DAN-SE

ALL ABOUT EFFECTORS

EFFECTOR IS ENERGY OF PLAYERS

Vol.11



a sound innovator
BOSS